取も難關は依然ごして貴族院

ルを發揮

馮玉祥氏江世

壮精衞氏

日本へ

しく去る二人

支那側

の獨斷的態度と

關係各國

西 6 は皮野鷲の一部の人は貴族院の一部の人は貴族院の一部の人は貴族院の一部の人は貴族院の一部の人は貴族院の一部の人は貴族院の一部の人は貴族院の一部の人は貴族院の一部の人は貴族院の

厳然たる事實は

無視出來り

景氣には驚ろ

かされ

入養總裁歸京車中談

走

は必ずらし絶野に合か

主なる政府案

一つては意外な総郷を数 に目前を失ばれ支那にこつて非常 さつてるる國民政府の内 神器事業に手を染めんと意象込み と意象込み ない という はいから はいい という はいい という はいい という はいい という はいい という はいい という はい という という はい という はいまま という はい という はい ままた ない という はい とい

当黨が陋策に出ば

北滿の支那移民

本年日激減

可制法律案

法改正案

に失業公債養行 大案 が成了その他と 大案

こさが出來るであらうか。 張學一がは名目で腕り他がは質力で

であるから七分の強味があるされるものを滅失の利で占めたのながら七分の強味があるされて

北に歌いており、ことないれているのである。親の心を子は知らないなできなべい得な気が飛が出るのとと殴らで横記会と歌りが飛び出るのとと殴らで横記会と記して居るにし

製が南京に滞在してるるさきの無難人でも可があるに難り残すれてものが表してものになるをいったである。群が発むさもいふべくをしてあるに難り緩撃ははなる。そこにであるに難り緩撃しばしたる。そこにであるに難り緩撃しばである。群が飛さは強いないるであるに難り緩撃しばできいふべくないがあるに難り緩撃しばできいるであるに難り緩撃しばできいるであるに難り緩撃しばできいるであるに難り緩撃しばできいるであるに難り緩撃したといるであるに難り緩撃したといるを表している。

であるに就と認事が長節、理にして、 をも可なりがた動してものである。概念在は何さいふした。 をも可なりがた動したという。 をも可なりがた動したという。 であるに就と認事はは世髄症に から、ことであるに就と認事の方を動なが、という。 をも可なりが、ながした。 が、大きでものを認ってある。 をも可なりが、ながした。 ではなられるが強かり、 でものにはなられてなる。 変えがは移せられるが強かり、 のな思かという。 をも可なりが、か要人は一事という。 ではなられるが強からかれてものである。 をも可なりが、ながした。 ではなられるが強からかれてものである。 をも可なりが、ながした。 ではなられるがなからい。 ではなられるがなが、一般ではなられるがない。 ではなられるがないた。 ではなられるがないた。 ではなられるがない。 ではなられるがない。 のは、 なのである。 のな思ないた。 ではなられるがない。 ではなられるがない。 のは、 なのでもの。 のな思ないた。 ではなられるがない。 のな思なが、 のな思なが、 のな思なが、 のない。 では、 ないでもの。 のない。 では、 ないでもの。 のない。 では、 ないでもの。 のない。 では、 ないでもの。 では、 ないでもの。 のない。 では、 ないでもの。 では、 ないでもの。 のない。 では、 ないでものとでは、 ないのない。 では、 ないのない。 では、 ないのない。 ないでいる。 ないのない。 線を響け真質性か見てある。 一般であるのでは大概を聞いた場からトラ

干鹽味噌

一百タ

白赤 白赤 白赤

百百百多多多

金十四錢 金拾八錢

髓御櫻 味味味

米艦隊の組織

十月末で六萬八千人

リカの総際組織に吹撃を加へ既存

協川内 人兒 科科科

大倉師の人々 おことになつてある であっくだけ香港 感感疎解が見た場合に再起を楽す を成群覚験に勢力し群張職氏の が 支店の野金から は体然正氏を首銀に眺ぎ今後報つ で

が肯かねば

席 醫院 芝味中心 **扶桑仏館** 北京料理 大連連鎖節

大連市信濃町市場 電話六四九二〇〇九一番

水井婦人醫院 世話 三六六六 番

産婦 婦人の病は婦人の手で 女智 永

是非御覧下サ

店ニ出マス 貮拾銭 一册僅为

何ヲ放テモ是レ

人向き娯樂雑誌 白イ・・・・・

張家灣扶餘間の

鐵道敷設を計畫

解氷ご同時に着工か

一日(南西の風)晴れ一時祭り 一日(南西の風)晴れ一時祭り 一日(南西の風)晴れ一時祭り 一日 第下五・四 一日 第下五・四 一日 第下五・四 一日 第下五・四 一日 1 三 三 日日 1 三

海軍勞働組合

地である。悪悪、百里を起らず因

天縣和 公人

でである。 その政策を監行し得る能力あるも でのを支持すさ知るべし。 政策本位で睡館を決せられたきもそれさ異り立憲條にして大によして大によし

加線運賃値下

鐵側江依然冷靜

は 神野目さある。 ・ 神野目さある。 ・ 神野目さある。

寧ろ程度を知る好機と

出東省政府

入連市豫算查定

大體全部を終る

大

小

新規財源に馬券税

韓復渠氏濟南で語る

ルで迫る

る。これは比較晩れ高洲地方の際、補第二艦隊司令長官 ・ 大移民は次第に選続する候院にあ が振気とた程で、中部文那の中國 ・ 後四位動二等功五 ・ 準単中将 ・ 中中 ・ 中中 ・ 中中 ・ でというとさへ今回の理事會 ・ で四位動二等功五 ・ で四位動二等功五 ・ で四位動二等功五 ・ で四位動二等功五 ・ で四位動二等功五 ・ で四位動二等功五

製物式か行け、 ・ 神佐世保鎮守府司令長官 ・ 神佐世保鎮守府司令長官 ・ 神神 良三 ・ 中村 良三

サポールド

一度使へばきつと御氣に召す 百

島町五番地

一大小澤家のボーイで山東登州府招遠縣生れ杜書春(二二)と確認され、 一大小澤家のボーイで山東登州府招遠縣生れ杜書春(二二)と確認され、 一大の寺那芝居見物中を突き止め支那官憲の諒解を得、同夜九時であ 一大の寺那芝居見物中を突き止め支那官憲の諒解を得、同夜九時であ 一大の寺那芝居見物中を突き止め支那官憲の諒解を得、同夜九時であ 一大の寺那芝居見物中を突き止め支那官憲の諒解を得、同夜九時であ 一大の寺那芝居見物中を突き止め支那官憲の諒解を得、同夜九時であ 一大の寺が一大連歌 一大地であるが、一大連歌 一大の寺が一大連歌 一大の寺で一大連歌 一大の寺で一大連歌 一大の寺で一大連歌 一大の一大連歌 一大の一大地であるが、一大連歌 一大の一大地であるが、一大連歌 一大の一大地であるが、一大連歌 一大の一大地であるが、一大連歌 一大の一大地であるが、一大連歌 一大の一大地であるが、一大連歌 一大の一大地であるが、一大地である。一大地であるが、一大地であるが、一大地であるが、一大地であるが、一大地であるが、一大地であるが、一大地である。一大地では一大地である。一大地では一大地では一大地である。一大地である。一大地では一大地では、一大地では一大地では一大地である。一大地では一大地である。一大地である。一大地で 犯人は矢張り元同家のボー

犯人宛の貸金請求書狀で 高飛び先の目星を 杜書春("二)を下手人と確認する迄

しこの推理を下し、三十日午前九 ・ しこの推理を下し、三十日午前九 ・ は合配率天恋廣脈(ことを首覧檢の を表記廣脈(ことを首覧檢の ・ のであ 寒夜を明か 翌朝露天市場で身ごしら

いた血潮

最早や動かせない證據に

犯行の一切を自白

きが期間するに至ったので、接

にならしめたも

を登り、指標芝居 | 勝中の公安局 | 長の好意によって一般観覧客に立 | 長の好意によって一般観覧客に立 | 大野がねやう注意を興へたうへ | 日本 | 大野がねやう注意を興へたう。 番目に犯人性が見続してゐること 物色した結果、聴覚ないちく に態裝させて観覚をいちく 兇行後南山で

犯人の素性

交は、賭博を常習的に行ってるた 家に窃盗に忍び込み、大連署に檢

モウ滑出す

まだり

・凍り切らぬ

鏡ケ池のリンクで

五度四分、アスフアルトの上に上撒水が凍つた心臓に白い筋をゆって大一一月も末の昨日から観識はぐつき下つて三十日の最低減度家下十一月も末の昨日から観識はぐつき下つて三十日の最低減度家下

社書巻は昨年九月初めて来連した さいふ難れ込みで、満顕常野組合 では五年前来連し大正十四年五月 が表だ十七歳の時市内若狭町東 が表だ十七歳の時市内若狭町東 てある、だが彼等は你然下純で、陰の水上をスーッスーツ…… かが薄い、昨日に比べて暖かくなつた今朝水はざくく、解けかけすよう」さばりながらいふ、はつさ足下を見れて腸の鬱る漁縁はすよう」さばりながらいふ、はつさ足下を見れて腸の鬱る漁縁はすよう」さばりない。

一列車遅れて赴蓋 般の警戒に努力

慰められます。

快報に安堵の色を面に浮べ

小澤氏の妻女語る

留守居の女房を絞め、騒がれて 一物も得す逃げ出

ろ

あげられ変走した事性が突張した一般によい。 留守居の妻好タネ(ま)を終認せんこして大いないない。留守居の妻好タネ(ま)を終認せんこして大いな、関節時、大連解析百三十九番地和常肚介がへ二人組の機断の二人機能事性でみ安の夢末だ離めの一日午前十一時で 「三越の者」と稱し

だけて行ったものですれ、一日 されずれ、 も何ださいふので ここに延ばしましたが、よく蓋平まで

犯人就縛の快報に

ホット

一安心の小澤一家(上)

(下)捕はれた犯人杜書春二七歳の時

五

恐怖に戦き

闖入して犯行 鳥打帽、短衣の支那人

暮しが樂になる

伊豆 震災の被害 二千二百五十萬圓

タネは観光音号として恐怖に聴きてので、おは多中で手足を水タと一人で押へ込みました突き例と二人で押へ込みましたので、おは夢中で手足をベタ 窓を得られ、 瞬 西職権の ば 単端線さして容易に支

社會東南來日連太 名刺臺 設備の標識

人の弦聴り先に

ごうやら福岡 我國の思ひが叶ふ? 上海線だけは

概なして開始すべく迫られてある が、この開始の時期は緩美融航空。 が、この開始の時期は緩美融航空。 が、この開始の時期は緩美融航空。 うらる丸 入港遅る

中海外層の監監地大陸敵艦支社に管海外層の監修地上遭ひ選れ年後一時間の風の時他に遭ひ遅れ年後一時間の風の時他に遭ひ遅れ年後一時

典ツ赤ないつはり THE DESCRIPTION OF THE PROPERTY OF THE PROPERT

卸現

資金

の姪と觸れ込む

この程脈へ客地より緩々と彼女のの映通に悉く瞬中で行動についての映通に赤現在までの行動についての映通に悪くによるさ現在まで同器に

身柄は十七日微彩局へ戦闘へ終了さ共に

懸賞問題

抽答賞問

軍 屋根材料の一大進歩!! 特許銅瓦

これまで小崗子署での陳述

設計には是非一應御 美、耐久無限、洋五茸、檜皮茸 施工簡易

各種



少游五

尺保田宫读製版所 日下齒科醫院

辨天堂主風呂崎 ージ。あんぶく

山本洋 行

にんしんあんま

事務 は十二月二十日 内田洋行は満電自動車部から何軒目ですか? 用品品 田 洋 汗 行

帳簿類

石の加州の役屋敷

崎面座第一

諸回

試演會劇評

噸牛及至二噸フオード新トラツク

軽少の費用で長期の使用へ堪へ得る

の命にはなくなからず一肢は離る の命にはなくなからず一肢は離る アナンなのだ。母もムスコも切きを出す は出離せれてならか。彼にキャブ ではないでもカスコも切きを出す はないではないないので、自が、さい。

◆ 会館に悪まれても仕方がないさ

パネ仕掛けのやうに 難り起きて アこれは要木の形形でござまます

こうちに、あそこに立てかけてあの必要らなくなつかって、 気の動られの必要らなくなつか。 大塚さまかの必要らな

▲喜劇(文殊峠) ▲喜劇(文殊峠) 場。 は。 は、 本宅の場互駆蝶一座 本宅の場互駆蝶一座 大勝編) 培劉金玉、師付 王振糸

入場料金十銭也三名の券御持参者に限り 快」占 RR

連 JQAK

記載単行留所前

阪・・ぐ捧に性女の連大ルーオ● 子美惠雲八 子潤 井松 てし算清を製因舊の切一 て起に埋純の愛きし新

下室金

者 子君 泉 子類/キマ 子艶 鳥岡 子歌 木玉

共 助之龍形月 平新 木高 治文小川市 郎太 東阪 截秀 城岩

O 活

直鐵 道 營省下 क्त

麗仙 元四七八番 堂

そく 治療

漢語・大田俊二主演時的 大学・大田俊二主演時的 大学・大田俊二主演時的 大学・大田俊二主演時的 大学・大田俊二主演時的 大学・大田俊二主演時的 あ 一番 の御 三葉町四八四四 三葉町四八四四 器店

・小川雪子主演 ・小川雪子主演 ・小川雪子主演 の動かな夏の絶勝 がな夏の絶勝 ŔŔ 子明唄 理化學用器 版實 题作 题作 大連市恵比須町以上、

度が 量表 漢第

門專科児小 子宝 士博學医 一六六七雪。人七通西連大 • 同中通車電場在面橋ワ扑機

酒渍 餅祝御舞 8

額様ミア T. WILLIAM 界各國 のお 東京風菓子製護 各 帝展エハ 連鎖街心實稿中央 し供 電話 四七七六番 地名 錯镫 **酒類** 産 宅 ムなら な丸 SEAUTION STAN ガキ到着 ま 號額 分椽 00

おいしい御飯が出來る

ガネマソコメトギ

「おきなの御飯 はどてもオイ はどてもオイ … うまいはずだる とカネマンコ



三越・米店・世帶道具店・金物店・雜貨店ニアリ

セールス商會 木 棚のあるフオードAA型 新トラツク 新トラツク 自然力に對して保護されてゐる特別商品を賣込む 事は現代取引に於ける明 自なる特質さなつて居り 筆者に宛てた書駅に 様素中に「友人より が表してある人より た信するに至れり を信するに至れり を信するに至れり 動車輸 式 會 自 株 出 フォードの操作に適當の設備を持ち必ず貴下の御滿足を得るものはフォード特約販賣店のみ

オープンでそして框木車體のフオードAA型新トラック

詳細は特約販覧店

約販賣店

大連モー



んなわなたのお鳥めでございます

「大塚さま」あんたもその物臓な」るか組の纏った。大人げれえ御冗談も、い、加 「へえ、有ものはお敷むなすつてお見んなせ うよ」

「熨ってお

算して愛の神理を長める 一切の因襲を清

煮市川玉太郎皐月曜子 戦争・本島福スタジオ特作 戦争・本島福スタジオ特作

字大作曲前 田多喜夫 字 和聞連載 新聞連載

代映画の光図

蚒

画

횎

内

(128)

愈々次週封切子中

唄

世上唯一不朽の壓倒的大傑作地上唯一不朽の壓倒的大傑作 地上唯一不朽の壓倒的大傑作

图

十二月 日四日四日間限5 座

から吸めて聞くに震られている。今更

をさ、地配へ御向けの大の字なり をさ、地配へ御向けの大の字なり のである歌音の側へ寄つて

場げて行つた。

長唄櫻會

た質せる内容で 発質せる内容で 発質せる内容で

經濟輸送の

誇 0

最寄のフォード販賣店にお出で下さい、そして質物のトラツクをます、トラツク共は真に經濟輸送の誇りであります。とここが出來ます、各部分が集まつて一つのトラツクか出來上りくここが出來ます、各部分が集まつて一つのトラツクが出來上り

御使用になる種類に就いてお好みの型が御撰擇下

一阪融艦會社では之一野流すべく過いたまでは、東京の部下げたなすが方法となり、今風大阪より響くなきできない。今風大阪より響くない。 大きでは、東京の部下げたなすが方法という。 すった。 ・ はない、 ・ ない、 ・ ない。 ・ ない、 ・ ない。 ・ ない、 ・ ない。 ・ な、 ・ な、 ・ な、 ・ な、 ・ ない。 ・ な、 ・ な、 ・ な、 ・ な、 ・ な、 、 な、 ・ な、 についていへば現在では朝鮮細山にからてあることである、また輸送日敷において朝鮮につき、 また輸送日敷になっている。 また輸送日敷になっている。 また輸送日敷になっている。 金が二、三年するこぼり始め、 をが二、三年するこぼり始め、 をが二、三年するこぼり始め、 をが二、三年するこぼり始め、 をが二、三年するこぼり始め、 をが二、三年するこぼり始め、 なが説が激けられる響である。 なが説が激けられる響である。 なが説が激けられる響である。 なが説が激けられる響である。 綿糸布 确洲奥地行綿糸布 商船が引下 金の生産減で 物價は下るか 朝鮮經由に比し四五十錢安 物價に大きく響くものは 積込賃引下げも計畫 運賃を 寧ろ預金の増減 る、数し紙幣の養代高が値がで事 のさして、成るべし紙幣を使ばな ので、成るべし紙幣を使ばな | おは一ヶ年約三千五百萬枚 豆粕の飼料は 内地で評判良い 試験の結果も良好 農務課 佐藤氏視察談 支那の最近にして主要取評園さの貿易額左の対応にして主要取評園さの貿易額左の はれてもろのである――信用を基の紙にに使ってである――信用を基のである――信用を基のである――信用を基の紙になって行る。 アメリカなどでは電線のの九部ではである、無常の要行高が物像に要るではである、無常の要行高が物像に要るではである、無常の要行高が物像に要る る十月分の野外貿易は(單位子東京一日餐電源】大蔵省調査に 設置期成同盟會を組織 洲 農業金融機關 田邊敏行氏等が中心さなつて 「ハルビン特電ー日軽」十二月一 賞の換算率は金ルーアルを百七元 での値上げに止めること、地が連 動向けにかみを表示するため でいかのでいまり銀道 動向けにのみ信神の悪質政策を立った。 豆粕は市場不深の際、一カス ことになった、東支銀道が漁 の協してもことはウスリ銀道と流鐵の協力の値上げに止めること、地が連 るる に 大部分が宿はれてゐるのだから、 た記 大部分が宿はれてゐるのだから、 金製備ン紙幣養行高の電廠と かでは現在四十五億ドルの金製版も同概と かでは現在四十五億ドルの金製版も同概に かあり、そして通貨の製廠はあるが、大し があり、そして通貨の製廠をこ、アメリカでは現在四十五億ドルの金製版をこ、アメリカでは現在四十五億ドルである。そして観が、大しがあり、そして観が上げたの金製版をは、大きの四十五億ドルである。そして観が、大きの四十五億ドルである。そして観が、大きの四十五億ドルである。そして観が、大きないの四十五億ドルである。 運動並びに組織方法等を協議 東支鐵運賃改正 | 豆粕は却つて二哥値上げ | | 二九、六五三 吴 二<u>五</u>七三 六、三四六 で、三〇〇六 三五五 七、八七六 五 三 六 六、七四六 五、二八〇 五六五〇二 商議側が異論を稱ふ 四九五九 を本位画に然て通信の基礎しずり を本位画に然て通信の基礎しずり 無いの情報にはなる。その黄金の供給が減れ から今後、一さいる。だけれごく物ではなる。だけれごく物でに出せなくなる。 すれば観点を認くなる。だけれる。だけなる。 がある、けれごく物でに最も大きく を本位画に然て通信の基礎が減れ を本位画に然て通信の基礎が減れ を本位画に然て通信の基礎が減れ を本位画に然て通信の基礎が減れ を本位画に然て通信の基礎が減れ を本位画に然て通信の基礎が減れ を本位画に然て通信の基礎が減れ を本位画に然て通信の基礎が減れ を本位画に然て通信の基礎が減れ を本位画に然である。だけませなくなる。だけませる。 ※ ない響である。 る。日が國でも同じことである 半減す 翰翰· 田 人 輪輪 質付盛んで 三、八五八 に之をマッチ同業職合會に通知した、協称の悪酸酸は逐樂者のみならず吉林、黙酸江麻者にも適用する等である(奉天電話) 果、無條常に新同點會に合同する別略でしてこれが協議を聞きたる結 座.黄 金融上の保護が 鱗寸専賣制の 満洲の農業に必要 施行案成る が人農業は概念における。関東州内及浦 吉林黑龍江兩省にも適用 遼寧省のみならず 田邊敏行氏語 ・ 今…東孫の知き金融機關か その機能を發揮を得ない。 大豆暴芸 市 世位属 (では、大引 (では、大) (では からした。 一での製造をも無いでは、 一での製造をも無いでは、 一での製造をも無いでは、 一での製造をも無いでは、 一での製造をも無いでは、 一での製造をも無いでは、 一での製造をも、 一での製造をも、 一での製造をも、 一での製造をも、 一での製造をも、 一での製造をも、 一での製造をも、 一での製造をできませる。 一での製造をは、 一での製造をした、 一での製造を、 一での製造を、 での製造を、 での製造を、 での製造を、 での製造を、 での製造を、 での製造を、 での製造を、 では、 は一十年では、 一十年のでは、 一十年のでは、 一十年のでは、 一十年では、 一十年のでは、 一十年のでは、 一十年のでは、 一十年では、 一 一個安に引け地場がはいづれる保 一個安に引け地場がは東西南市場共会 一個安に引け地場が引家ボンヤリな 一個安に引け地場がは東西南市場共会 一個安に引け地場がは東西南市場共会 一個安に引け地場がは東西南市場共会 豆 粕 一七九〇 一七九〇 日來高 四萬七千枚 豆 油 一九〇〇 一九一〇 出來高 四千箱 高 聚 三五八〇 三五八〇 出來高 二六車 包 米 三七〇〇 三七〇〇 上をノン 出來高 五車 定期 食 合高 (財九日) 定期 食 合高 (財九日) 東京 四一五四車 三七二車 高梁 一二二七車 一二三車 高梁 一二二七車 一二三車 10百箱 野栗朝に 大学 (1) 報 大株 (株日明けの内地主力株は 一字 大株 (株日明けの内地主力株は 一字 大株 (株日明けの内地主力株は 一字 大株 (株日明けの内地主力株は 一字 大株 (株田明けの内地主力株は 一字 (大藤田駅である人内地株の心臓明な 一部 (大藤田駅である人内地株の心臓明な 一部 (大藤田駅である人内地株の心臓明な 一部 (大藤田駅である人内地株の心臓明な 一部 (大藤田駅である) (大藤田駅 一部 (大藤田) 「大藤田町 一部 (大藤田) (大藤田) 「大藤田 一本 (大藤田) (大藤田) 「大藤田 一本 (大藤田) (大藤田) 「大藤田 一本 (大藤田) (大藤田) 「大藤田 四三二一十 神 月月月月月 戸 豆 仁 <mark>限限限</mark> * 米 式 正 金 (銀勘定)
日本向参着實(銀書) 臺國空
日本向参着實(銀書) 臺國空
上海向参着實(銀書) 臺國空
上海向参着實(銀書) 臺國空
上海向参着實(銀書) 三國語
上海向参着實(銀書) 三國語
信用付三月買(同)三心片型分表
信用付三月買(同)三心片型分表
信用付三月買(同)三心片型分表
信用行三月買(同)三心片型分表
同二方月買(同)三心片型分表
同一方月買(同)三心片型分表
同一方月買(同)三心片型分表
同一方月買(同)三心片型分表
同一方月買(同)三心片型分表
同一方月買(同)三心片型分表
同一方月買(同)三心片型分表 5 計值值付 上海標金 者松町 4515 支店 4515 山縣瀬 (7344 出張所 (8935 早久浦 (9124 出張所 替 相 五九六兩三 五九六兩三 南部假 {3 3 5 3 營業所 {5 2 6 3 7 命令定期大連之宗線 ◆芝宗行 編譯丸 土月三十日契時 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇 大連市紀伊町建築協會三階 大連市紀伊町建築協會三階 大連市紀伊町建築協會三階 大連市紀伊町建築協會三階 高3券類 大連株式商品版引人 三根眼科醫院

で も御用命下さいジャベン・ツーリストビュロージャベン・ツーリストビュロー

衛 新 要 買 金 融 會 買 金 融

大連俱馬町十壱番地

10番介T町奥市連太 三ネカンレイタ客信受

番して回回場市部電



思見一致せぬ

エトラリノイ、出リテーテエスキ ラリノイ ボリテーチェスキ

一般総会工務職、現場が配等か合ん
・ は中央全戦者に駆し、地方会戦者

公債發行額

内務省の二千八百萬圏に

大藏省は二千萬圓を固執

回收の提案は

既定の方針

部没行の東京 最上版。東京 を表示した。

| 田敷電通|| 宍梨公園の養|| 電影と認めるやう影談したが、大|
| 展に古田社會県長官、三|| 蔵い脚に二千恵園を励動するので|
| 展記 | 一角で含まる熱では、大|| 一角で含まる熱では、大

漢口の次は天津を目差し

外交部は相當强硬

第一部會協議

りてた。 東に人事の問題かれ、まあ今話 変に人事の問題は仲々難からい、 よる民政署長並に氣の毒に服務 中観死した尾崎大連署長 後任 だが人事の問題は仲々難からい、 よる民政署長並に氣の毒に服務 中観死した尾崎大連署長 後任 だが人事の問題は仲々難からい。 よる民政署長並に氣の毒に服務 で云へるか、まあ婦った上の問題でよ、有責格の事務官の養用 で云へるか、まあ婦った上の問題でよ、有責格の事務官の養用

色々考へてゐるよ

石總裁に聴いた方が好いだらう「昭和製鋼所問題かれ、これは山

金輸再禁論

無に「見る」ここが出来ると市街 関連ださいはれてゐる▲この少年 は拳断競技を見物すれば目明きさ は拳断競技を見物すれば目明きさ

に對する疑義

東京にて古鏡

對外問題で成功 張學良氏の歸奉

來る十七日に南京を出發し

蔣介石氏は漢口へ

對外問題 師ら難日、對內問題 師ら既 る 對外問題 郎ヶ野日、

蔣、張兩氏の協定は

軟弱外突さ解せられる日本の

一片の口頭禪のみ

天津在野要人連の觀測

くべしさの歌雨を辿らしてゐる。 とが緩れば欠は天津に手をつる、とが緩れば欠は天津に手をつ 一部會(谷様民地の重要産業の施・職会が「一年後 四名の香味を見る (名様民地の重要産業の施・職会が

霧社事件

に對する

政府の能

態度を決定

者は議會前に懲戒

道府縣の六年 度豫算提案額

は大要次の如き性局臓を有つてる を総合するに當地在野婴人の多数 のでは、 は大要次の如き性局臓を有つてる

田の総しい命令な要したので展覧 は首に手なかを表して現代民國の大手手腕の處さに舌を参うの検徴を使 つて資本金粉飲萬元の一大膨繁會 対土手腕の處さに舌を巻き将介石氏 の総一事業と拡稱して現代民國の

ののが村盛まかのではいかのではいかのではいる。

なり 戦時 戦もの 井 響 戦しな

日間に関する技術者問題につき中、問題を養生とた時は其の所管課における紛争

全國工農兵

ソウェート大會

共産系團體頻に活動

会前に大々要表するが既を探る管 の無行し残ったと言はれるな事 の無行し残ったと言はれるな事 の無行し残ったと言はれるな事 が局長、水鉱知事の齢表は之を はましても影放委員會にかけて職 があるさ共に警察部長以下の責任者 があるさ共に警察部長以下の責任者 があるさ共に警察部長以下の責任者

拓務省で

学校と醫院の

他の月常年解の社員に左の城され一般社員さ同機從來の儘さしその他の月常年解の社員に左の城さ

滿鐵社員制

十二月一日附で發表さる

給與規定も別に設る

原因說明

重要協議

害を考へたのでだければ

縱橫談

[L]

東京にて

直通列車運轉に

高氏の辣腕

支那交通史上一紀元

「東京一日登電通」 照宮標には残る大日常大風の御総生な迎 衛性側の御殿宴は豆根地が展災備災者の身の上を思名され御 を対しているが天皇皇后服陛下には話日

照宮様御誕生の

日本が瞬道を受ける歌様……」日本が瞬道を受ける歌様でいのちゃ」

御祝宴を御延期

罹災者の身を思召されて

記者 「高級製鋼器の記載数差、株配者 「高級製鋼器の記載数差、株配券」 「一、大阪、ちれて居るが之れに関して線越に伸う等へられるか」 と 「機等のない戯に要差も開資もない、大阪、神下の像や大塚、大大阪、神下の像を削くまでもなく、

見で何うなるし支

お者ったが実際問題させて、その かの清線に及ぼす影響を何う世 かの清線に及ぼす影響を何う世 のと言ばれるのであるか」 は表の影響?ソンな事をピクく するの要はない、他人が自然に

神芸のため朦朧する事はな 神芸のため朦朧する事はな 神芸のために終い、世界人類 かっない、他のに終いまする かっない、他のに終いまする かっない、他のに終いまする かっない、他のに終いまする かっない、他のに終いまする かっない。他のに終いまする かっない。他のにあいまする かっない。他のにあいまする かっない。他のであい。他のであいます。 できる。 で。 できる。 でき

なら、反野で書いたらいとなや

一会社 外突駆がいよく中央 人職 さらのだに巧妙な外変毛段で來 一或は實質上中央政府に移り、 出樹 一或は實質上中央政府に移り、 東は は 記者「総勢は何うする事も出來まななか何。こちらが感覚できへあれば ななんか何うでもよい、また外突
一変徴などはそれが傷が中心にあちうと職は人」
一変徴などはそれが傷がし、また外突
一変数などはそれが傷がし、また外突
一変数などはそれが傷がした。

鐘紡暴落 営 市 軟 弱 一圓二十段安・鐘紡五萬安、大新 大阪後場引は大株五十段安、鐘新 上圓五十段安・鐘紡五萬安、鐘新 地場株は鞭ちで内地株は軟弱を 単場株は鞭ちで

新 (明 で 2 m (明 で 2 m

況 思

式

綿糸反落

れると自称車に乗つても少しも間 を確めた上球銀融に得る本 事趣草を依頼して紙上に撮影した さった本一九三〇年の標系で をはなんさが果然大幅への撮影な になんさが果然大幅への撮影な になんさが果然大幅への撮影な になんさが果然大幅への撮影な となる。 ではなんさが果然大幅へのより になんさが果然大幅へのより。 になんさが果然大幅へのより。 になんさが果然大幅へのより。 になんさが果然大幅へのより。 になんさが果然大幅へのより。 になんさが果然大幅へのより。 になんさが果然大幅へのより。 になんさが果然大幅へのより。 になんさい。 にない。 にな。

の建築物の模様もありのまゝに

また関家のため得要だらうか。様々また関家のため得要だらうか。様々

産業助成金などは

期待通りに運ばう

近く景氣のよい話が持上らう

歸低した太田長官談

螺交渉再開か

『モスクワ三十日数電通》係領中の東支鐵道問題繁支突機につきロシア代表カラハン氏は本日支那代シア代表カラハン氏は本日支那代シア代表カラハン氏は本日支那代のもロ

だがまだ決定しないのだらう、 今のごころ調査委員から總裁が 色々聽取した位のごころで多額 島に築港するにしては経費がか いたらう、いづれこれは時期の間 だらう、いづれこれは時期の間 に留意して無数の今次の上京中に 理さして總数とで居る事さ思ふでの 類はあっま、越年するだらう、 内地の不景氣も一寸底を割つた ない様になりたいをででします。 で獲口首相の全快さ共に近いう ちに標果の好い話が持上るだらう、 方で思ふ自分は、まあ製鋼所の間 ない様になりたいものだ、これ ない様になりたいものだ、これ ない様になりたいものだ。これ ないまない。 不村理事入京

マまれないものに對してはよく では一度の事でもあるが関東腺は年一度の事でもあるが関東腺は年一度の事でもあるが関東腺は年一度の事でもあるが関東腺は年一度の事でもあるが関東腺は年一度の事でもあるが関東腺は年一度の事でである。

子/ シカゴのエドワード シカゴのエドワード まつて直敷能 歩きに 第六線 動きに まって直敷能 事物

鈔票强調

驚くべき進步 デオご航空機の 偉大な發明者生れ出でよ

一 おテンボによつて豪達事及をさげ にかけて「ラヂオ」さ航空機が生 にかけて「ラヂオ」さ航空機が生 では、そもて両者共に二十世紀の初め 大学のには地上に「ラザオ、コンとは、 をでは、大学、成は、 をでは、 な、で、成は、 では、 では、 では、 では、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででは、 ででで、 ででは、 ででは

は飛行機上から地上に向って戦したの通信である、鷲洲大戦中 をは現在の所では起さらて空中と デオーの航空機に於ける用 温能あるによって有効に遂行せて機の低務の大部分は「ラヂオ 物の大部分は「ラデオ 用 行機は継針艦交では時さしてトンデモ無い方向の誤りを生でる事が コンパス、ステーション」より放 コンパス、ステーション」より放 コンパス、ステーション」より放 ラ で機を適當に誘導して果れるであるから粉 一般航空の養差は益々「ラデオ」の 使用を懸すららめ又「ラデオ」の 使用を懸すららめ又「ラデオ」の である から粉 きさばなく航空の安全性を増大す

東第一は各地の航空無線通信所に よりて自己のコース上の天候を終 が送せらる、天候報線の通信。 とりて自己のコース上の天候を承 が出し安全なる途を探る事にする、 現今に焼ては航空の安全を増 安全を増加

これ程倫快な事は無いのであるがい時は天空を飛行すると云ふ事は

職ならしむるに使用して居る、 第二には航空機にお歌の維持な

冬季に罹り易い

(結膜炎) 暴光が出たり、噴嚏をの時は、熱があつて眼が赤くなり

事にでも成ればそれは真に惨濫に る 光間を至するであらう

●原稿締切 十二月十五日展 五、塵藻原稿は一切返戻せず 五、塵藻原稿は一切返戻せず はし住所姓名

◇ 整 賞 金 甲質十圓、乙質五圓、丙實三圓 五圓、丙實三圓

太陽ごい

ぐるく

なたのお照れが内地に除って発さ 私は長男で昨年交が死亡して以来戸主さなつて居りますが、五本前から満洲に來て居りますが、五本前から満洲に來て居りますが、五本に分別に分家したいさ思ふのですが、ごんな手鎖をすればよいでせうへ長春し生し

こです、眼鏡をかけないであることが必要

市の上に爆躍れて大等がドンく た明望に堪へない次第である を切望に堪へない水第である 加してゐるここを發見した、これらる、樣は像大な登明の騷れむ事 しく減少し之に反してアルトが地方の一般風地推進い方にのみ使用せ たこころがソプラノの歌手が著る 米國では ソフラ

は如何なる慰認によるかさいふされているここを養見した。これ

米國コンヴェント の歌手が減る 市にある聖工

大學した好學生の歌音考査を行つサベス大學音樂部長の中氏が近頃 懸賞募集

つしよに

フランスに出來た 日光療養所 廻る家 いふ器動のやうな日光療養所がたすと、エークス・レ・セッドマン氏の鬱獣で日光を百パーセントに緩脱しやうさ を可及的に得させやうご努力す

あり其の 顕軟版の上に 脱木のやがあって、其の中心に 颞軟脈が を からに、下部には大きな部屋 のソラリウム(日光浴室)に區った極長い部屋が取つけられて して太陽の移動さ共に廻転する

をこさが出来わけだ。 を記さが出来わけだ。

そうして咳嗽が出る時には離を膨っ きて、 握などによくつかまる。 されなどによくつかまる。 されなどによくつかまる。 さい だり、 機になつてゐる時には、 起

というでは、他のでは、 では、一般ので手続きなどは無論。 とです、他ので手続きなどは無論。 近眼と眼鏡なかけないであるこ親力が弱くなりまないであるこ親力が弱くなりま もありますが、発陰についての想を対しては関税は発験されること 総子は七割の開税さ一割の消費税機関の規定として支那菓子は十割

む家がな

本果 と消毒 関ですか、叉税金かごられる標 地着の際嚴重なる消毒を受け食 地着の際嚴重なる消毒を受け食 地着の際嚴重なる消毒を受け食

娛滿

樂の 洲唯

設備あ

ホ泉温

0

温泉場

-

て完全に乳化して有りますから、更に麥芽糖、食窒素物等を加へ

なくもないが、近の動 地育するここの不合理 の見重を動一覧に教

的結果な酸成する

0)

の歌の教育程度を考へす、児童の歌声の及ばり出事を課した場合其の成織のよくないことは監の影響によって批判することは監察が、其の成織を動一の影響にあるが、其の成織を動一の影響によって批判することは監察によって批判することは監察によって批判することは 0

れてるるに至つては寒心に歩へのかならず家庭に脱てまで宿は

教育の慰決問題は常に見重の歴史がかか呼に強く役はれてゐることだ、だが、世には 関重を残めないめくら識説い数 0

大 油

をいっち見ば大幅の元」さかい 数据を早く受ける機にしたがかま なしいっち見ば、素人診

取敢へず醫者に

發疹を件ふ

と、いろし

への注意 (下)

大連疾病院

ナ供の病氣

傳染性の病氣

屋々お伴がつく

法療線光陽太

O療院開設自由

へ家庭器もありつ 大連治療 院

北野暦の際消毒はしない (市内侗生)

世辻

利

茶

舖

▼何事によらず御相談に随じます ▼質問はすべて暗書のこと

な民間飛行座 記字行士を志望す

モズク、 時雨蛤、

チョロギ、

詰

小

静岡特產

ワ粉

サワ

ビサ

漬ビ

公司 話 電

■辻利食料

品

部|||

ス眞

(注)

沖鹽看

製

プ

流り

六十

れ一帯を権める結果からであるさいふれ、悪症米國の授學性間に離緩に整 によつて支那人ボーイ事件、同情に堪えぬ、

専 申 見 料 熊

今井醫

院

0

き旅路

殿

榮 岳

の疑より

乘合自動車

あ

す

健康増進に 真正 神 仙 養 0 素

(說明書送至) 松葉食 版を大連四二六九番 一 大連四二六九番 (松の翠) R

櫻井內科醫院

国食事は
至極清鮮の物を特に選擇して差上げます 緊縮節約の折柄 噂をモットーと致します 特に宿料の勉强と親切り 大連 東市信農町

駿宮の家大諸學翳 献文るす關に發進 品本見に並善明說

製創郎太龜合河

富 士 屋 屋旅館

圖

<br / 連 一市西通 (排込濟) 電話(五三四八五二番

行業務確實に御取扱可申談

大自然の光線を浄化して 大自然の光線を浄化して 一般は、治病に順用し驚くべき効果がある

一番よく効くものは(治療毎日) 神經科、其他何でもよろし 総人病、小兒諸症、痔疾、性病、智 に、肺肋膜、皮膚病、外科、

> ◎肝油ドロップスは何故推奬せられるか? ヴィタミンA、D等の各主要成分 、原料は新特許の〇濃厚肝油故、 を最も濃厚に含有して居ります。 新聞

肝油製滋養料の白眉 適し、消化吸收亦最も容易で、胃腹 道し、消化吸收亦最も容易で、胃腹 醫學諸大家實驗推獎日·英·米·佛專賣特許 | 胃腸を害るの憂ひ無き で用ひ、又變質腐敗の處れ無き事 帝國發明協會優等賞編集東京博覽會優良國産賞牌化學工業博覽會金牌

領受



プブスは、ヴイタミンA・D等の主要成すべからざるは論を俟たず。◎肝油ドロ肝油の滋養力をヴイタミンAのみに歸 **價** 百二十顆入 一瓶 金二圓二十錢 **元** 五十 顆入 一瓶 金二圓二十錢

かを最も濃厚なる狀態において含有せしめたる○濃厚肝油を原料としかたるを以て、普通の肝油製品と異り消化吸收最も容易にして、小兒は勿論、何人の嗜好にも適す。即ちが見ばの論、何人の嗜好にも適す。即ちが見ばなるを以て、普通の肝油製品と異り消化吸收最も容易にして、小兒は勿論、何人の嗜好にも適す。即ちが見ばなる。 菓子狀となせる美味佳香の滋養料にして一般栄養不良、虚弱、貧血、 薬子狀となせる美味佳香の滋養料にして一般栄養不良、虚弱、貧血、 の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百品咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百品咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百品咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百品咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百品咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百品咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百品咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加の眼病、及び佝僂病の如き骨病、百品咳、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加の眼病、皮が食物を見いる、患も適當なる滋養料なり。

原替東京七一〇・電話下谷80一一〇一東京市下谷區二長町營業所 丸見屋商店

積資

婦産囚 人 科科科

佐志醫院

電新六五〇二番大連幾個明吾東福角

店帽製野西

本立本

支店出張所 店

金金 壹億壹千參百五拾萬圓

シャートル、観音、リオアジャネイロ、フエノスアイレス(一時開經)切ります。 エラ、スウラバヤ、スマラン、スタビオンドニー、公暦、市場へ一時開館中心西京、新嘉岐、陽直、カルカツル、孟寅の京、東京丸ノ内出張所、名古屋、大阪、神戸、下ノ畑、県崎、青島東京、東京丸ノ内出張所、名古屋、大阪、神戸、下ノ畑、県崎、青島東京、東京丸ノ内出張所、名古屋、大阪、神戸、下ノ畑、県崎、青島東京、東京丸ノ内出張所、名古屋、大阪、神戸、下ノ畑、県崎、青島東京、東京丸ノ内出張所、名古屋、大阪、神戸、下ノ畑、県崎、青島 大連市大山通二番 横濱正 金 銀行

五二一

六四三 -

無地電話 夜間及休日)二一三一四番

一、尚之に加ふるに有機性の隣、カ B等の強壮特を以てして有ります に因る嘔吐、下痢等の憂ひ無き事 消化吸收最も容易で、胃腸の障害

呈進

寛初(麋店に無きときは本舗へ御託文を乞ふり)

は約四野二五の狀態である

七七五車、廿七日六九四車であ

鞍山中學が獲得 中等校劍道豫選大會

料理店組合が 値下げ斷行 平

四平統称連点組合は不慰無の撤退が変さして来る十二月より習着料越が、五代な一割五分に続け、五代な一割五分 十二月から一割五分 道河子一六度である 南行東行比率

○風 内(鞍中)ー川 内(鞍中) ○風 内(鞍中)ー面 高(長向) 変な出して決戦を織けっ筈であって 表が出して決戦を織けっ筈であって 表が出して決戦を織けっ筈であって をがその間\して決戦を織けっ筈であって。

を信はんここを主張して意見の一

無憂華公開

二、三の雨日

製物中が州外間の代表さして 関を採出して全部質成し捕漑 はなかつた戯芸能闘に然で捕 が大力を表音を関したが、

質力に訴へても 消費組合を再設 ーズンで東鐡の輸出

告し一方東省特別區(1改長官公署) 東支東部線におけるソヴェート從 東支東部線におけるソヴェート從 東支東部線におけるソヴェート從 吉林省政府では地方中國融入の館 の命令による内政部の曖昧療法にもこれが厭酷が 要請をしたが の命令による内政部の曖昧嫌法に の命令による内政部の曖昧嫌法に ソウエート側の意氣込 に関して股連抗議からたものであ 國境出入制限 龍江省ではソウエート國際を接

は戦事の資給した睡眠旅気を必要へ、入國の際は在外大、公使又 勞農の ダンピ

りは約三駒安の上側で満洲に輸入りは約三駒安の上側で満洲に輸入

地典客山對抗 電典マッチの全補納合同様は生態できぬが、それで・他のマッチが をおに市場院接のために使入する ことができぬのに成して帰典機可 していて、他のマッチが に対しているに使入する

華工にも應用 炭礦の能率増進の理想化で

適性檢查を施行して

社が支那市場に 縦式せんさして られてるたが、 右は 環戦マッチ 逐に立ち消え 新入營兵

大旅の収込み、野じ之を担郷し又 新暦とたが、一般市民多數器職に て驚完節隊への入警兵四十七名が 大震兵四十七名が 四十七名到着

洮昂四洮の各線 へらぬ ををは、いった。 その結果地方の融入 が 極る、 師ち 鐵道運賃を必要させれため が 極る、 師ち 鐵道でしても常金組 が 一般 市場より 好く 質る か しん でき、 その 結果地方の融入 が 極る、 師ち 鐵道でしても常金組 が 極る、 師ち 鐵道でしても常金組 が 極る、 師ち 鐵道でしても常金組 が 極る、 師ち 鐵道でしても常金組 が した は かっと なき の理由なもつて融中せて、原映版の理由なもつて融中せて、原映版

活躍期にア

版画元を単はことボグラニチナ ではいまれない既態にあるので ではいまれない既態にあるので ではいまれない既態にあるので トさしては戦力をもつて解決す

いるが、未だ活躍 いるが、未だ活躍 いるが、未だ活躍 いるではない、問題 いるではない。 でありでもあが、

は最近の野克

運搬されるか又は中國特更融の院 のであったいさころが呼激動は原 がよりのルピン區に は、カールピン區に は、カールピンのであったいでは、カールピンのであったいでは、カールピンのであった。 であったいでは、カールピンのであった。

で谷際銀に五名宛の選手を出し 支那人では自然激遊の話で谷際銀に五名宛の選手を出し 支那人では小型大型では自然激遊の話で名を表演である 八人組の人間の人人組の が行はれ火の出るやうなが行はれ火の出るやうな 表權

福文町四番地鮮人李乙郎から卅山 年後零時中頃藩園一枚を窃取し透 上せんとするのを取押へ目下厳重 上であるが削齢地荒しのこそ 近常智犯らしいさ

が事物室に配けて置いた五千〇十

特定財産の市場化――鐵路から約1000円の市場を運動し、地方に割消の市場を運動し、地方に対するのである。

度東銀にては被害状況を調査し挑ルには時に認証事代あり、其の都がよの都があり、其の都

東鐵商業部の代帝經營してゐる鐵

位置な一様するこあり ◆新のでは、大人が一世であった。 ◆支店長の会夫人が

雪愈よ深かく

を満族倫教者の大合同 歌に歌が を地に然て會合が確さりかく一十八 日清州族倫教書等の大合同 歌に歌つて歌かつとあるが二十八 日清州族倫教書等最長跡に岩派院事外 名架受したる結果全満州の族館を記録を も一大株 會社を組織しる族・ を記する。 も一大株 會社を組織しる族・ を記する。 を記述る。 を記する。 をこする。 をこる。 をこ。 をこる。 をこ

キーヤ

一殺到

大賑だった日曜日の

老虎臺のスローブ

等標業用品全部が出資さして合同 等標業用品全部が出資さして合同

東

京丸石の

リーフ號自轉車 博 愛 號自轉車

外山洋行特製(化粧用)大機評判のよい

トヤマ石鹼

中打凾人

金七

+

錢

詳細御一報次第現品持念店員念上

旅順 込所

第十回英國製作編為購買會開始

洋

行

京日米の

安くて軽くて丈夫な代表耳

名古屋鈴木の

鐵橋開閉中止

月賦販賣の御相談に應じます

田村商會旅順支店

是非一度御用命御試用願ひます

山

電話 一番行

が成績なあげてるるにも植らす歌 は上の駄に放ても開催の本義と第二にも腰用で 上の駄に放ても開催の来館でなる は 上の駄に放ても関係の来館でなき け

は近年物野すべき事である は近年物野・選進しつ・ある事 は近年物野・選進しつ・ある事

旅館合同決

VOSHIMURA DO

海陸鮮

軍魚

問用

m

新春口座大連三人五四番 版順朝日町市場內 店 三 三 番

屋達鍋

御藩

產海

會社 古 月

五四五番

支那人强盗

▲林率天總領事 廿九1安奉線急 行にて五龍背へ 大森 緩埋事 二十九日夜帰連 大森 緩埋事 二十九日夜帰連 人 東鵬等務局勢部 三十日広 順より來奉 小松率天領事館警察署略部 冊 日振順へ 瀬湖除除兵千八名三東より火奉東より火奉 高等法院判官 二十九 な、個人は外部からの個人者でな た。で選供はまテルが買い賠償し たので選供はまテルが買い賠償し たので選供はまテルが買い賠償し

東鐵の

数の程も甲砂の七時

替兵來る

安東地が単移所では満郷際際兵四安東地が単移所では満郷際際兵四大二名に近し際議の意をよするため安東名所繪楽書を一部宛賦祭

驛頭熱誠な出迎裡に

短線は戦機関はは、例に依り十二 月一日まり部分の時間別を中止する皆機骸所より安東緊宛正式に通 が破験した

除除長に感謝

洋服附屬品並に 如類一式 旅順市乃木町三丁目

電洋

三服

九番店

震撃 ロ 座大連一人二九番 語 四 七 二番 語 四 七 二番 番 語 回 七 二番 番 は 回 七 二番 を 回 と 一人二九番 また しゅうしゅう

力

教修交 授學換 費引歌 貸受適

話

在栗真を派遣することに ので二十六日級亞連絡列車でペル てソウエート本國から鞍別の鐵道東鐵にては赤大根組の蘇汝にはつ

はこ市井の職会が使いてやって来る にみれんの名ゴタッム警職でやり にみれんの名ゴタッム警職でやり にみれんの名ゴタッム警職でやり にみれんの名ゴタッム警職でやり にみれんの名ゴタッム警職でやり

の人々に迎へられ下車直に人鼠鉱で、一般に北郷され、日十一時の列車に大雅で、最よりさき在無官民職車 大雅管、是よりさき在無官民職車 大雅管、是よりさき在無官民職車 大路 により かんくに迎へられ下車直に人鼠鉱

新入營兵到着

原

旅順唯一の食道樂

0

ぼみを

旅

順

葉

順 HJ

亦

テ

話三

一六七番

青席御料理で弊ら味自慢の季節向

チリ細、すきにも衛相談に應じ勉強致ます。 旅順迎橋詰 が、すきにも選挙を

電ほ

番み

=

Λ

和洋食料品、生野菜類群、罐詰、瓶詰、米麥、雜品、米麥、雜品、米麥、雜品、米麥、雜品、米麥、雜品、米麥、雜品、米麥、雜品、米麥、雜品、米麥、雜品、米丁香、

器には関連を大

島

電話 一 三

一門店

すき焼

道復製飲が低命され鬱低して來たに無驚したころ旅祭のなかつたに無を表理した。今日近く十名の鐵像に支那雕影察は人園を禁止し間では、今日では一名の銀像に大きない。 エート職組されては一時 ト驚点をもつて職めるが、 ト驚点をもつて職めるが、 路上 大学 は銀月 数四萬二千二百五十元(哈里族英雄の東螺さしては中世郎にできるだけがりつめることに対針できるだけがりつめることに対針できるだけがりつめることに対針できるだけがりの場合である。 大洋)を補助費さらて支出するに

營口驛の

營

安

離脱電機能本年度新入營長月十七名は一日午前八時五十四分謄34十三列車にて開放器に孤麓し、開腹 は一日午前八時五十四分謄33十三列車にて開放器に孤麓し、開腹

保管麥粉

またも暴行沙汰

時三十分際庭純社々誠に然で繋行兵を職跡に出迎へたるのち年前九兵を職跡に出迎へたるのち年前九

菓餅子なら

やまと軒へ

郷軍分會打合會

御用命の用

の程 ・電話四九三番 の程

旅順名物燒饅頭製造元

軒

國恩感謝デー

薪で顔面左腕を殴打

那海關監視員

子弟を教育してゐる學校のためにしてソウエート及中國東支從業員 から五 馬七子金留を支出した主さから五 馬七子金留を支出した主さ **社八日の東支出廻特産は六百四十** 入貨車であった

終点後の軽栄管貨物は例年四、五

新入營兵

鞍、

山

世日到着

紀念

其の他御注文の節は多少に拘らず

大橋神事城氏は四至館総計分會長、 大橋神事城氏は四至館総會職室に て開催の軍人會鐵罐支部管内各分 で開催の軍人會鐵罐支部管内各分 ため二十九日四至館往復

は全部陸に飛掛けば上壁線を飾めて大角によりを腕を駆するに至ったので式角ので式角

れた安東競馬倶樂部 六日の總會を控 まんじ巴の暗中飛躍 へて

自分の進退一切は顧問に一任と自分の進退一切は吸めて發表する時あるを思つは受めて發表する時あるを思つて差控へる 旅館組台

酌婦花代全廢

御

得

意

樣

話

t

六

主

戦者多数にして盛況を呈した 電学に原で開催されたが極日共發 のではこれが一般日数回で変したが一般日本変したが一般日本変したが一般日本変したが一般日本変したが一般日本変した。 報恩講法會

物部氏結婚披露

産名 行洋岸山類聯

斯 鐵 貯 炭 場 構 內 出 張 所等於火災海上保險株式會社代理店 石炭商 矢 西 書會 五

倉

洋食御定食 御一人前一圓五十銭六品三本 神経 御一人前一圓五十銭六品三本 御一 人前 旅 カフエ (五酒) 雕绘圓

----店商の等吾 外の服洋紗羅 たしまめ始か貨雜諸 較比倒沙段値を物品 4.2 F

料亭 松 野 中町 お 順 サ 年 町

話

四

 \equiv

◎葉

町業青市頭旅 店商野吉 特許野間式ストー・
対法高さ一尺七寸、中一尺一寸五分、長さ二尺全部鑄鐵製 定價金貳拾四圓 に例外は右定價の他運質税金具の他器雜貨な時質者にて御貨槽の事經對破損せさる堅牢無比な構造であります。旅順市乃木町三丁目三十番地。

衣 **電空四四番** 店

和洋服類がある人となる。
本は他和服類があく、オーバ、婦際教育町では、オーバ、婦の大安

東魏帝理局にては呼を離れている。 では東親の衛區地であれば東東の衛區地であれば東親の衛區地であれば東東親の衛區地であれば東支き、 でも各種貨幣の連絡取扱がら、 では、東親の衛區地であれば東支き、 では、東親の衛區地であれば東支き、 では、東親の衛區地であれば東支き、 では、東親の衛區地であれば東支き、 では、東親の衛區地であれば東支き、 では、東親の衛區地であれば東支き、 では、東親の衛區地であれば東支き、 では、東親の衛區地であれば東支き、 では、東親の衛區地であれば東東 では、東親の衛區地であれば東京と では、東親の衛區地であれば東京と では、東親の衛區地であれば東京と では、東親の衛區地であれば東京と では、東親の衛區地であれば東京と では、東親の衛區地であれば東京と では、東親の衛區地であれば東京と では、東親の衛區地であれば東京と では、東京の衛屋地であれば、東京の では、東京の では、東 東鐵の腹癒せ

東鐵當局抗議

日支英テ

版版質で展大隊本年度満期後隊兵 本学百三十二名は三十日午前八時朝 食後隊隊式を行ひ午前九時三十五 食後隊隊式を行ひ午前九時三十五 食後隊隊式を行ひ午前九時朝 たばには 厚東平塞司令官、三浦内務中谷

大 全州小學校の見重學製會は三十日 意を凝らし保護者外一般多數の變 地方(戦)の除地なく歌歌、歌歌歌、歌歌歌、歌歌歌の影響を表現。 一直なり歌歌、然て歌歌され の除地なく歌歌、歌歌の歌歌。 一般の見重學製會は三十日

農事展覽會と

公

主

嶺

まる十四日の臨時報會職上でご案と を構の旅館業者教派を目標さして でで委員製品機動(大連)神宮教 を開催し、午後二時半散會、三十日午前 十一時から北溝旅館に長春)の三 氏は二十九月夜贈長、三十日午前 十一時から北溝旅館に長春)の三 を開催し、午後二時半散會とた、 を開催し、午後二時半散會とた、 を開催し、午後二時半散會とた、 を開催し、午後二時半散會と表。 を開きる。 を開始した、 を開きる。 を用きる。 を用をしる。 を用きる。 を用をし。 を用をしる。 を用きる。 を用きる。 を用きる。 を用きる。 を用をしる。 を用きる。 を

改良大豆品評會

出品者は四百名

廿七八兩日開催

現在は、風程度の流

旅

順

十七性、人戲三十六名であった一十七性、人戲百三十五名、上芸性數二院檢察局に於ける控訴性數九十一

を端め在郷軍人在旅客文武管歩兵 ・ 地域の御用総字品域にて関し ・ は、同目午後三時 ・ は、同目午後三時 ・ は、同日午後三時 ・ は、同日午後三時 ・ は、同日午後三時 ・ は、同日午後三時 ・ は、同日午後三時

七日の總會後

長

春

愈實行運動

くも馬の意のある所を覚

都減も大いによるこび、

かまべ

になりますから、それは電で調べて場等を繋行し、それでは、そうでは、するさいふが出にでも、そうでは 地が確さしても駆じて突遍するこ

全滿旅館會社創立運動

重砲兵隊

除除兵離滿

小學校學藝會

スケート奨勵 旅大兩地に理想的な リンクを今冬設備

金主輸農事試職場に於ける本年度 は二十七八の兩日に重り盛大に要 は二十七八の兩日に重り盛大に要 は二十七八の兩日に重り盛大に要 は二十七八の兩日に重り盛大に要 は二十七八の兩日に重り盛大に要 なも年後一時変會に終り場長の標 は二十七八の兩日に重り盛大に要 なも年後一時変會に終り場長の標 は二十七八の兩日に重り盛大に要 なも年後一時変會に終り場長の標 なるが本年の出品大豆の總 をのか。このであるが本年の出品大豆の總 は一千二十八駈に「て入賞せる は一千二十八、三等百 は、一年に、一日を は、一日を 除隊兵出發す

ローマ字

「その老人が雁師だつたのだ。お 前は今日から他類、操るこさをや 前は今日から他類、操るこさをや

ヨーチェン

子様のおヤ

運動場に満洲における最初の試み大連ではD・A・O を協力して大連

おける最初の試み

月一日監察着の第十三列車・ある | 伊熊砂乗電洗数等に多数の参乗者と元無に離公した新入標点は十二 | 慰謝法會を施行護經正信怠佛想、にて多数官民の見送りをうけ何れ 等では二十八日の午後一時より報告におります。 | 大和町製正名は二十九日監察数の第十八列車 | 報及 | 報及 | 報及 | 議議会を施行護經正信怠佛想、 驛頭は多數の見送人 美味经疗

なして三百餘坪の大カバード、リックル整勝、かくて屋内に然てアイスホッケーやフィガーその他のを外達のスケート釈は一層のからるでを大連のスケート釈は一層のからるでを大連のスケート釈は一層のからるでを大連のスケートがは一層のから、カバート、リンクは地上にある。

大事校の職家に開催を汲を至した 安の満職為政は二十七日午後一時 安の満職為政は二十七日午後一時 でいふのがその要続らしい、 倫右 東藤が配の のがその要続らしい、 倫右 東藤が配の のがその要続らしい、 倫右 で発達験は来る七日の 総會を終って を優野するであるが、 関 ・ できるが、 関 まで食つてしまひ、真目荒破、潜地常な飢餓で、今は根薬のに至る 思ふ聞もなく、空の人さなつてもから」 食で一杯であった。 かりて、知事はこれな教際しよう

信縣に來て見るさ、どの途もど、水龍流人の論言にあった陝西の

空の人きなつてし

店員、活動門が七六五日加桑商會電七六五日加桑商會電七六五日加桑商會電七六五日加桑商會電七六五日加桑商

ミシン新古寶賞、交換修理荷 カレンダー美人看板 カレンダー美人看板 電六六八四 東寶 大連市大山通・小林又七支店

乞食の禁足

保安地(でが市内理髪組合数事者に に鑑か、長春監察髪では過数三上 に鑑か、長春監察髪では過数三上 けふから實行 「殿室相は自分の養政・人」でほっておいたのか、

全くはて人民はやり切れません」 には伽倻、一がには悪難の手です

りあげた金も三十七、八萬兩いなことは大甕で、陳、殿か

地方の人民にだけ金をやり 先をにて と思いますから、先の人民にだけ金をやり 先の人民にだけ金をやり

地方事務所職業主任の職品哲二君 地方事務所職業主任の職品哲二君 からさくさ、君の農業に對する幣 からさくさ、君の農業に對する幣 がある。 からさくさ、君の農業に對する幣

者た訪問した、霧東日本山蛇港寺の直ぐ下に、小郷れにそふた小農 がそれだ、日野農園さ表札を撒

他受い場合を良い場合を表現を表現を表現を表現を表現では、現在の農園を基礎的は、現在の農園を基礎的は、現在の農園を基礎的は、ない場合を良い場合を表現を表現したが、大変にはなりもう見て大力とたが、大変になりません。

地方管や土地の物持ちちの、智神の倉庫を開き、また智嶽も幾分出の倉庫を開き、また智嶽も幾分出

波

年九月二十二日、製織を思ひ立つ 年九月二十二日、製織を思ひ立つ て業成らす、着屋を鎖けるこさ正 に六ケ年、不幸網を得けるこさ正

皮肉受りに語った處に君の語りが、の大者かりにはつた處に君の語りが、

本コ紀天を着た木強変だ、生國は を経て瓦原底に來たのは、三十九 を経て瓦原底に來たのは、三十九 を経て瓦原底に來たのは、三十九 を経て瓦原底に來たのは、三十九 を経て瓦原底に來たのは、三十九

は、か、米の駅を喰ぶ人間さ高乗船を開いていた。 その後は全く同家の門を潜いたなったが、二三年経って代が附らなかったが、二三年経って代ができな大人間ではった。 乗の駅を食ぶ大

んが十四五萬兩は排ち合せてなり「何十萬さ戦す穏ではございませ ないっぱんめたぞ、何さからうさ思ひ、にはかにた存に命

「あなたが人民の生活程度を一々 明にて渡すさいふこさは大髪で せれに駆いがはうんさ覧び、 細つておさなもい、ほんさに殴つて居っておさなもい。ほんさに殴つて居っている。

四六九二番

色の奴が居た。 女中 入用廿歳前後 大山通六四番中川商會 若殃町四〇番地 濱 河間定給支給 沒

貨電

話御希望の方は

東京四谷區水住町三番地日光爾會 東京四谷區水住町三番地日光爾會 東京四谷區水住町三番地日光爾會 東京四谷區水住町三番地日光爾會 東京四谷區水住町三番地日光爾會

御一報直に参上致して

信濃町市場前電五

電五二九三番

蕃

音器

時間修繕

電ニニの六六

牛乳

学 大連牛乳株式會社 電話四五三七番

牛乳 バタークリ

大連市伊勢町

日盛町 さかひや電五四三七番 郷儀用

宿料 食事夜具共月十七嵐の割 (2次月前) 「原連町一丁目裏通 日曜洋行 「東通町一丁目裏通 日曜洋行 「東通町一丁目裏通 日曜洋行 「東通町一丁目裏通 日曜洋行 「東通町一丁目裏通 日曜洋行 「東海町一丁目裏通 日曜洋行 「東海町一丁目 「東海町 」 「東海町 」 「東海町 」 「東海町 」 「東海町 」 「東海町 」 「東海町」 「東海町」」 「東海町」 「東海町」 「東海町」」 「東海町」 「東海町」 「東海町」」 「東海町」 「東海町」」 「東海町」」」 「東海町」」 「東海町」」 「東海町」」 「東海町」」 「東海町」」 「東海町」」 「東海町」」 「東海町」」 「東海町」」 「東海

塵紙 戦長(1) 高級 戦力(1) の生涯













濟生醫院

職の結果。一日から左の城~答尊さ一 新と理験料金の値下げがを強速す 不不死老 大の優別では、一日から関係したが を一日から関係したが を一日から関係したが を一日から関係したが を一日から関係したが を一日から関係したが を一日から関係したが を一日から関係したが

の食品は空になると、そうそうは、 金もちも出しませず、御覧の通り 人民はたべもう暇死を待つばかり、

では組飾、火龍奥人の手総を見なければ、 でこれは我が師のご配会書がや。 でこれは我が師のご配会書がや。 が前にざこで継師にお遇ひとたのか」 で、お前にざこで継師にお遇ひとたのか」 で、お前にざこで継師にお遇ひとたのか」 前をきこうこする間に、老人の変

こ数につけて復讐される、「をくて」 「その道典ですが、そががまた非 でをなまき上げる、態じなければ何 ななまき上げる、態じなければ何 でをなまき上げる。とがまた非 がしてれるのかれ」が 一般らしい、目のぎょろくくした五 一般に行くさ、そこには如何にも飲

次朗 畵

(六十二) 「冷秀才賞民に教際す。 直線信裏 は本地野へ多くの資本・腹へ皮 をの苦むのな見歌れ、先づ平原 からにだけ、その資本を襲へ かき、三日以内に府の東にある火き、三日以内に府の東にある火き、三日以内に府の東にある火き、三日以内に府の東にある火き、三日以内に府の東にある火き、三日以内に府の東にある火き、三日以内に府の東にある火き、三日以内に府の東にある火き、大神廟にお参されよ」

と では変人がよびに楽たので、役 では殺人がよびに楽さへつ」 できないが、不都合な奴ぢや。 だれかみ神順にいつて、その冷さだれかみ神順にいつて、その冷さいふにです率いと云へつ」 なあ。いくら金があってもそんな 「冷さい云ふ奴はきつき氣狂ひだ

一本京府の知事、職の皮剥ぎの下 本京府の知事、職の皮剥ぎの下 で京府の知事、職の皮剥ぎの下

ないで、それに、人民に施してやられてなられものもありますので、有いてなられものもありますので、有いないので、有いないので、ないので、ないので、ないので、ないので、ないので、これには、ないので、これには、

高等

「薄山は出來ませんが、三千兩程

「質は知事さして のが一萬雨程人用なんですが、ひ「霞は知事さして施さればなられ た自身で人民におやりなさい」

印刷と寫真】

引越荷物

下さいませんか」

譲店 中書 邦文タイプライター印書 郷帯電話パ四九六

満日案内

本 銀白金賞金馴、ダイヤ、古金 銀白金賞金馴、ダイヤ、 カルドア、シアツタ、サッシュ在庫多數安價譲る かんな陽堂 カフエー目下盛業中 名刺 マグ出來ます 大山道(日本権際) 吉 野 號 大山道(日本権際) 吉 野 號 大連寫真館畫夜撮影男女 乗 駅 銀 電話三五八四番 印書 實印の御用命は 中書 熊常 電話・八五九番 山縣通日本タイプライター印書 熊常 電話八四七一番 一番 電話八四七一番 雜

沙竹屯

大連吉野町六電三六一 大連吉野町六電三六一 貨物自動車 各地行 般荷物、引越 物自動車を是非御利用 順ます荷造も御引受致 のもます荷造も御引受致 通勤家政婦 | 「家事1切| 一日一圓 | 京帝實亞速源遺 | 完確實亞速源遺 | 古一圓

荷造=運搬= 通關= 其他=官衙の證明願 等は=迅速= 叮嚀に 取扱致します 寶話 世四六五番

家賃四五<u>鼠</u> 大江町六 鈴 婦人 病人 病人連二栗町六〇 鈴木丈太郎 電話四六九二番 能登町六七 電話三〇四九番 間 院 の 科 間 院 チチ モミ 落精 朝鮮總督府官製 電話三二〇九番 モミ療治御望みの方は **曽膓** 病がリ、キュー 鈴木丈太郎 電話四六九二番 薬はヒシカワ薬局 八九三番)

「この事は全くあなたのお力な借 たには細胞を差し上げるつもりで が触あな

實費診療

券債



貸家 二階建溫水糧房 田 部,非 | 西通常盤橋張速停機 白尾糸汀 | 西通常盤橋張速停機 | 白尾糸汀

業勧 興復 通町栄封鎖連連大店商男盛尾松

四百米突のリンクを施設するほか ななすべく、今冬は旅順淡水湖に 一次の大々能スケート数配 木 近年は州内乃至滿洲におけるスケ 頓みに 暗壁さなって來 満鐡沿線に働らく人々

か たなし 競技 し 得る さ かな し 競技 し 得る さ で かな し 競技 し 得る さ で かな し 競技 し 得る さ

大連檢察局で受理した

「火曜日 地がは院屋等局に然て受動せる思想が前に関する犯罪体数に陥て受動せる思想が前に関する犯罪体数に昭和三年の三十八代、人員百八十二名を 十八代、執行際止三代、代出版に出て、代数八代で人鼓二百三十名であった。なほ本年の執行織集代数に四一十六名、不起訴出、人員五百四十八名、不起訴出、人員五百四十八名、不起訴出、

7成5

思想方面の犯罪 大正十三年以降の成績

公は主記経事性が減失されて な協力も夜間が食の供価を膨重に で協力も夜間が食の供価を膨重に で協力も夜間が食の供価を膨重に ではかり、変形可の公安展

场

支那人の

「日日」人員四十一名、監獄(戦野子二十一)の東が一千米突の総許を巡察中の、戦事節の張淵に歩るベイラル監督、大大大・日田一人員四十一名、監獄(戦野子二十一)の東が一千米突の総許を巡察中の、戦事節の張淵に対して同地では私が、大り、日本の大人は、日本の大人は、日本のより、日本の大人は、日本の大り、日本の大人は、日本の、日本の大人は、日本の、日本の大人は、日本の大人は、日本の大人は、日本の大人は、日本の大人は、日本の大り 慘殺死體 **怯** 自系露人

は、職の皮癬さいふあだ名をき 会は纏の皮癬さいふあだ名をき ないま思い出した。それは四脱 大城だ。それに遊びない。 根係 た城だ。それに遊びない。 根係 ためたり、 私文煌からも傾度もきい

であった。 りとは感心したのだが、一瞥低十

それ種の金があるものかさ思ふの一性の興味を養がれ、こんな野に

小口

金融大口小口信用貨、商人に大馬町二四 仁労商行、原給 仕労商行

大阪天龍大阪天龍大阪天龍大阪天龍大阪天龍大阪天龍大阪天龍大坂三郎、大振四郎、第〜程効〜小板三郎、大振四郎、第〜程効〜小板三郎、大振四郎、第〜程効〜小板三郎、大振四郎、第〜程効〜小板三郎、大振四郎、第〜程効〜 京文文 東京語賞 一日的込養組世級 東大帝 第 電三六六三番

站

若狹屋質店

白帆高紙お化粧紙は

天帆高級純生漉お使紙は

智字 速成教授

諸

算盤の御用命は

活の屋質

海陸連送

専門oヤナギヤへ 蓄音器修繕は 如 就次華炎上致 電二一

3

めるのである

△完全

|最新式変流球使用の受信機なれば驚くべき能率

―電油全~不要にて電源は總で電燈より強給され

を發揮し故障が殆んざありません

然かも電氣料は十六燭電球一個(四球受信機)使

日本で最初の米國式専門工場で徹底的研究され

大量生産と自給自足で製作されて居りますから

今更申上ぐる迄もありません

用の場合と同等であります

△ 第一二子供でも容易に取扱はれ絶對危險がありません

受信機の特長

既、フォード壁の好納土であるが年四十三歳、性果臓にもて驚智温 を盛り、帝都の實業界でも明 他人越へて今や油の乗り切っ 画果敢な熟さ意氣の人で、フォート 哲の 女皇

呂永金太郎氏は江州の産にして本

信機のセット普及時代が必然到來 ド時代でありラデオ時代である。氏は、やがて日本ラデオ界に、受 し過言でない程に、今日はスヒー然と作ら時流を凝察するに破なる 空間=時間の短縮卵文化さいふ

途に本邦市場からえた全品として舶來品と戰ひ の會社かこれを知るためには先づれ会太郎氏の監社の創立者にもて現社長たる常明社の創立者にもて現社長たる常明社の創立者にある。 一良い品を安く」 苦幾年、經營上のあらゆるの類からい發展史の裏面に 的に驅逐するに至った に従事すること十餘年、幾回さな に従事すること十餘年、幾回さな でで場際を經營し後東京に称った て質暴酸を經營し後東京に称った ではラヂオに對する館 ではラヂオに對する館 戦機つてるた同氏の際眼は平くも ラジオ機器の存和なる駅に静目と ラジオ機器の存和なる駅に静目と を忘れて斯業經營の方 を忘れて斯業經營の方 を忘れて斯業經營の方 を忘れて斯業經營の方

た之に合併し氏本來の使命に向つ あった、其間氏は政府の斯業に對 尺空頭一歩を進めて、日本ラデオ 成行を観望しつゝあつたが、放送する態度、民間の會社組織論等の 攜聲機の製造販賣な開始したので 整に設立され、水規模は5両めて 業の前身たる三共商會が練田駿河 るや否やいよく

ラデオの電波に乗って 新文化は満蒙

日本ラデオ輸出協會の誕生 オ事業の發展、日本國民主警路は ある。 対はるラデオの警及程度は一國交化を象 交化的、産業的關係にある満洲にラデオの警及程度は一國交化を象 交化的、産業的關係にある満洲に 明日の中國家庭生活の輝

換

ラデオセット工業の

米國式の大量製産時代來らんとす 大なる轉

三共電機工業株式會社々長宮、金太郎氏の抱負 を騰立し、 ち前記東町工場より生産規模等 自ら別価に の文字通り雕進的連続である、 で のため古河橋工場より生産規模が のため古河橋工場に移轄し、更に 中格より現在の市外大井町に宏址。 中格より現在の市外大井町に宏址。 東に が東門工場を新設勝級してこれ。 で東門工場を新設勝級してこれ。 で東に のためたが、 で東に のためたが、 のたが、 集中によって又もや各種の工場談移り、一が全国能な強烈と需要の 品臨逐より支那滿蒙市場進出への 來より一層の強味を以てアメリカ 電氣會社で密接なる標準を結び從最近に於てはサイモトロンの東京 顧問の各植要地に出張所な設ける さ相俟つて断然斯界のナンバーワ 宮永社長の「試験室即市場」主義 め四球及五球共、各方の一般がは月曜五、〇〇〇章、品質 **血から壓倒的電影を**脚 さして君臨せんさしてゐる。 在のシンガー交流型受信機生産 他臺、名古屋、殿島、

常品崇乗の驚時の偏見さ悪戦苦酷 職布東町に現在の同社を設立し、

しつゝ今日の社業へのスタートな して、本邦事業界まれに見る所の まな、本邦事業界まれに見る所の

擴張增資

動期的計畫に管玉するに至つてる のに全國的な配布線をもち、断然 のに全國的な配布線をもち、断然 蒙市場への進出は限々間まつて際始こラザオ島女地たる支那、 定し、同地の加入者に推薦、機脈に「國産第一等」の優秀配さして認 他の群少類似品を贈じて普及しつ あるかは、京城放送局が本品を

近らんさする窓辺にあるのである 生産能力に借する新工場を設けい よくスピード飾な養版の一途を よくスピード飾な養版の一途を 外品驅逐 墨江

動さいふべきであらう。 して同民能な支持を受けるべき運 のみでなく、もつき國際 の接触、親和への努力さ

時代の尖端を行くシンガー機

特に 現在電験な満洲のラデ

手数が掛らず、經費も掛らぬ、故障のない

スピード時代のラデオ界の電見

||交流型

のために活動を開始するものが総成されて、演歌の変 は、戦なる戦闘の敵外進出さいふるこさとなったが、こういふ金て 東京では内地一流の懸造

産化粧品、配紙、クリーム、 花椒 等の近年の需要増加が加速度能で一一、ラデオの質用品時代を確信し

版々この影響が影現した時に脱て 中継放送されることになり配目を 中継放送されることになり配目を 賞識の繋がまき起されることであ 人方面の家庭からもあらしの妃された滿州の既設ファンは然論中國 は、今まで番組の単調さに悩んで た日本のラデオ輸出協會の鑑力に より、外務省の協力を得て大連に

た製作語士が残らした言葉である 弊社は左の任職を再三再四熟度数

本機出現の趣旨 有力な製作者さして機能せれば

一、目前い利益を捨て永遠の策を

働てればならわ

ならか

に ある」事實は、興味ある酸酸であるべきであた。 歌いでなく中國人生活一 を吸收 して 向上しつくめ が逐年より高い文化 遊代交俗のでする所の、支那の年中行事たる 変化の窓はラリ、特にそれが我國が特殊概念を 変化の窓はラリ、特にそれが我國が特殊概念を 変化の窓はってする方面の、支那の年中行事たる 変化の窓はったがける酸酸であることは注目さ さ共に!

近代女化の実職が訪れはじめた、光は東がより……満洲にも称く 漢たる滿葉の隅々までやがて浸透

るべきであらる

しました結果、「際社の趣旨が

とて行くであらる。日支紙器の歌

五、ラデオ質用化時代に適合する た受信機さしての電機的及機械的 一般線取者の増加率の調査、完全 費が掛り過ぎるさいふ實際を違

たすべく過去二ヶ年除に取り将来 れらの時代的要求を徹底的に充 最優秀品を大衆向價格で供給せ

三、一般職職者に難しラチオは故院が担り易いさいふ覧際を違つ 四、一般職取者に對シラデオは經 完備せる工場で大量製 徹底館に管理する時は肇想以上滿 可なり観事でありますが、此點は 衆向價格で市場に提供することは に至りました、然し、 足な増加率を獲ら 弦に於いて繁社は卒先この合理的 決し得る自信が出來ましたので 産を行ひ自給自作で解 旨による最新最高級の受信機を大

◇嚴格極まる製品

日選月歩の研究は悉く個人の職

得ざる價格の至齢をモットーさ による生産能率が進さ他の追従 て正場の科學的經營に行ってる 優秀材料のみか殿殿

つて居ります 機主要部分の材料は何れも ◇嚴格なる材料の 撰定

事理ご實際解釈 総立 歴史のて常に ある 研究者を解聞文は 社践に职し 研究、優秀品廉賣に對する設備及 ◇最新技術の極致 を盡す 本機の優秀なる理由 H H 研究に積み、不覧の改良進歩を指 トップを切った次第でありまず る最初の事業化した受信機製造の 經營出を賦行いたし 會社研究室(四)同線卷部(五)同仕上部型五球受信機(二)同上(三)三共電機工業 寫眞說明 上より(一)シンガー交流 なりません、繁社は常に「試験ない」と應用科學智識の質験に基かれて 職を賦行して居ります。すべて めになるさ酸低致して居ります 長を他配さ御比較になれば、瞭 た市場」で考へ、総総力、 合本部金属製で機械的には勿識 に責任ある言語であることを御 ンンガー交流型で信機の凝白の 刀等の各試験には既認なる責任 △市場に於いて最高級品とで ムハム(交流部)及雑音な~ 企能率優秀で音量豊富にして 遠語 合質格が絶對他品の追従出來が ーダンス、磁東測定、音鼠、 **といいました飲社のが針と努力** 滞留なる監 り故障かない監 機能によ事常に財牢に出來て が低限なる監 べてが親切に出来てゐる監 歴受信に有力なるい



(第三種郵便時認明)

電送寫眞の 丹羽博士來連す 本社ラデオ展で講演のため

千八百

日本において初めて電送器真機をあります。大阪戦争はの外外の存在を知らる形式を開発の如く我社主催のが、原報の如く我社主催 ラヂオの家庭化を力説

へ港のうらるカフト はサロンにおいて語る 付さいつても日本に初めてラギ を展りは全く夢の様です、大 (番のうらる鬼で來連したが博士)ファンに挨拶かすべく一日午後 はたいなのですがらず、私民地の方はいる事ださ信じます、内地のには今經濟的方面から普遍的ないよって内地のニュース、内地のには今經濟的方面から普遍的ないよって内地のニュース、内地のには今經濟的方面から普遍的ないよって内地のニュース、内地のには今經濟的方面から普遍的ないながときが、なるべくならいる。またとれてあますが、なるべくならいるの子後四時からの子後四時から

寸暇をかき大連のラデ

中止を繰返し

解散を命ず

淺原代議士に警官が暴行

慶宕警長山川秀好氏の銀世配党を1日夜内様に殿譲掠議するご共に

大衆黨第二回大會

の『東京一日報電通』全國大衆職第の『東京一日報電通』全國大衆職第の場合と一千餘名諸掛「虁宕書前に職業の押取職ぎあり開會さ同を総でられ減野館氏三輪書記長の開きの静は中止する。

森田茂氏來る

御下賜の

御眞影

きのふ奉迎

民政策選出代議士森田茂氏は一日 大連のうらる鬼で來連したが魁中 大連には少しひつか、りの事件 があるので本年になつても二三 度來たが、その都度その用事の 方が忙がしいので見物も出來な 見物する

の驚躁部以下四十八名檄束され餐町山か喰つた者五、六十名に達置中山が喰つた者五、六十名に達置中山が喰がた際がかがい、驚な部では五十分解散を命じた、驚な部で

今度は市内震町に日本人観査が現一四、五歳の日本人が行戦を膨ふて心臓がの念を深からじめてゐる際、 本出和市はヘマントを着た一見世の展とい強力視が矢吹ぎ壁に養生し、れた、一日午後三時三十分暗漫町 お邪魔でしたと 濱町に邦人怪盜 歸宅もた妻女に出會つて 挨拶を交して逃亡

第四回辯論

を職賃に占めたのである。 進職文 小年は本年は世界の第四位の地位 六〇か破り得る者は彼だけだらうマテセンの世界的記録一九二、九

000

拾拾 五五五五 は一、一回でなぼります。市は要りません。

◆…ユニオン以前は酸米の氷滑 たをははするやうな、もつき緊u にないというが、十九世紀は中世 にないまするできな、もつき緊u にないまするできない。

たので酸酸して酸つて行ったり。 ないので酸酸して酸ウステングに仕合な て来た選手が、オランダの程意な ないのではないの種目はかりを信じうこと すいのではないのではないのではないのではないのではないのではない。

なではありませんか。 ではありませんか。 ではありませんか。 ではない。北峡の風震器だ様である。 ではない。北峡の風震器だ様である。 ではない。北峡の風震器だ様である。

も田なかつた。

ーチング

世界に於る

太平洋歌島、ヒリツヒン、即度洋、渝洲及び共開

ラデオの大勢

號信局放送部長 土屋 義 郎

四ーヴキア、何牙利、ユーゴース 南 養、和嗣、膳庭、瑞典、丁林、瑞 養、和嗣、膳庭、瑞典、丁林、瑞 村太利、墺太利、チエツコス ジ 展オヂラ送放別特

ジャバ、西印度、中央アメリカ、

ロンドンの北十四里、ハート、フロンドンの旅送局と時すのは、

御下賜品

宮内省の整理

新橋塚士の裏門師見地よりする「一野和保穴即郷士は上陸後直に本社 村堂に於けるラデオ展覧會場に臨み 一覧に対り年後四時四十分より本社 離れ 年 電送寫眞陳列

講演放送

親には勘當され 水上署でお目玉

真はコソーく単頭を去る大内衣子】好かつたが、田中さ出鱈目の名前で來たさいふので願ごならに水上器気から吐り好かつたが、田中さ出鱈目の名前で來たさいふので願ごならに水上器気から吐り行地の不認無に居たゝまられず、また甘い汁でも吸はうさ大連に第一歩、そこが力電無社長の螺だなんて興太を飛ばされたのにスッカリ僕くなつて贈つたが、 大内きぬ子悄げの卷

五千圓チップ事件の 質は親父の勘當ル受

第九驅逐隊 官民招待

を整いても人で配してなりにして、 変が除って来た、 でも人で配してコソ にて、 変がにてコソ にて、 変がになる。 でも人で配してコソ にてコソ にしてコソ 取り散らかしてあり つたこさを知り シュークリー

根正宗三本付・壹圓六十錢の一人前は一側です)但と三人様以上の一人前は一側です)但と三人様以上では個相談に難じます

會葬御禮

保

田

文

駿豆地方震災義捐

PICTAS

醫學博士

阿早部川

正言先生推獎

本劑の特色

職業婦人

八のお給金

代表して謝静あり続談と交へ代表して謝かりの経常を勝する旨の検が、一之に難し太田長官より來述べ之に難し太田長官より來述

大井削夫の総護人

る婦人職業の收入が一目で

言ってゐるが同郷の名士

淺草寺に賜金

一、品名及数量 ゼリグナイト五

隨意

醫學博士 森本粹之大連市大山通三越降

四喉科

ビョウ

本堂修繕費に

| 大内きぬ子 則チップ事件の女 脚土の無難能あって午後六時閉底 い、熱線を掘ひ一度体線の後期線 い、熱線を掘ひ一度体線の後期線 い、熱線を掘び一度体線の後期線 の金は一分のサラリーマン悩事の日萬長者の心臓に採つては五萬圓

事局に召喚され長谷地獄事の取職。長醫學博士第一大氏は一日東京徽 檢事局が取調べ 川機事の取調

長原孝太郎氏

『東京一日餐電通』東京美術學校 野氏は一日午前八時中鑑式した。

順水交社で

◆上等ロースすきやき 喰ホーダイ 機正宗三本付 浪速町 チリオの対象の ラ食堂電話にはいい無

沗 德



運其花嗣侧 送他升料富 金 取海球型魚すば迅く此入 接陸椎散型様何速勉際荷





下遊

浪迹町交番前(電六八〇二番)

電話五三七〇

清

策店の

8 本各地 のお し供 餅餅 る産 な丸

東京風菓子製謹 宅 ま 珍 こ餅

界各國酒類 食 00



御宿泊参日以上(貳日迄は参 の方に對し特別勉强

湯崗子温泉 閣

領受障害者名遣博各於

樽は吉野の甲付樽よ

酒は伏見の高級銘酒

海

(N)

0

00

The Common

コー の出来るまで、都合がい、から、 いちやないの、私だつて、好いない。 もの違いだけよ、質がだつて幸さがなって、解して見せはしない。 かちやないの、私だつて、好いない。 から、この違いだけよ、質がだって幸さが、 があるまで、都合がい、から、

が、は、はりついて、「」の真中のさころでは、はりついて、「」の真中のさころでは、「」の真中のさころでは、「」の真中のさころでは、「」の真中のさころでは、「」の真中のさころでは、「」の真中のなった。

大連 阿部 天潮 の常りるる羅かな の常りるる羅かな の常りるる羅かな りがりり

良き泡立ち

和 和 和 和 和 数 物 數 物 物 物 物 物

三敷文番島連

地町市

MISONO

三越、消費組合其他有名食料雜貨店に有りける事になりました

大連油脂工業株式會社

を認められ遠く海外からも註文を受食堂、料理店、製菓業者は勿論一般

で装着したり と近、六回反復使 を汚らません。

新年俳句具集

それが自分への幾ずみの恥さしてれが自分への幾ずみの恥をしだったが、月枝には、明にはいもの

さ、戯れるやうたっ

表情をこらし

環潮をいたはりながら助りにけ 環潮に概察更けら灯かな 環潮に離野して暮るゝ離かな 環潮に悪打つ納量の埃かな 残潮に悪控験す籠の鳥 突瀬に悪控験す籠の鳥

起き上りながら、かう

沒 QID

LI IIIO

一仲木真

品產國良優

三大特徵消化率最大

PEO

徳用 瓶 入壹 圓(新 發 賣)は二 千 二 百 粒入徳用 五 十 錢 函(五百五十粒)を四 百 粒に増量容器附三十 錢 包(百六十五粒)を三百二十粒に増量十 銭 包(八 十 粒)を百 五 十粒に増量十 銭 用活丹仁

時時時時後時

作に依り、小店經營、朝鮮浦頂、作に依り、小店經營、朝鮮浦頂、特殊の操

をサフラ農場の高いでは、 して、其味は濃厚にして軽快、 よく何人な。等好にも瞬間する。 まく何人な。等好にも瞬間する。 ない。または濃厚にして軽快、 はできないである。 ないでは濃厚にして軽快、

强壯增進與奮作用優秀 香味高潔清和滋養豊富 ISUWA (O GINSUN

○ミッワ石飯本舗(東京下谷區二長町營業所) して疲れたん 一、些細の事を無いに泣きたいん 一、悲しい事も無いに泣きたいん 一、其間

捌樂店・和洋酒食料品店・雑貨店。最常に販賣店なくば直接御注文あれ、郵券代用三圓以下差支なし)

見屋

商

店

代理店

大連

支店

定價一壜 金二圓二十錢 Ginseng Wine ** 唐飾曼見丸 ** 11,58

(内地以外は弱)

人参葡萄酒 東京博覽會優良國產 賞牌 受 領

學

I

業

博

覽

會

銀

國產

振興

15

198-

電話五四〇九番

毛糸、 ルセル石鹼同質の優良品にして使用歪つて輕便効果極めて 缺くべからざる必需品なり糸、毛織物、絹物の洗濯に

大賣

見

切

半ゑり。

囊物

突飛な堀出物澤山

For All Fine Laundering MANCHURIASOAPMFGC !!!

\$

t三

吞めや愛 酒家 電話四三

た六番

人

津辻利ビ

るが好き解験ことで の健康を養けんです

最も難關は依然さして貴族院

を發揮

政府與黨の對議會策

て建設時代に入つて今後大いに新

政然たる事實は 無視出來り 警派と有利に導く事が必要である なるかも知れのし之れ等に對する

不景氣には驚ろかされた 人養總裁歸京車中談

し支へばない がら代理療理が病氣で がら代理療理が病氣で

その式なる その式なる を変数成素を

北滿の支那移民

本年「激減

月末で六萬八千人

米艦隊の組織

されて居るものは一、養蠶組合法案一、借家法改正案一、借家法改正案一、開始組合法案

主なる政 以府案

に失業公債發行

法案 帰低下その他) 選ぶかは秘せられてゐる

策及實民職職等につき職職等を第二十 人権地電影に総田権根、小坂、小人権職成も之に對する處置、理職政・人人 大概地電影に総田権根、小坂、小人 大概地電影に総田権根、小坂、小人 大概地電影に総田権根、小坂、小人 大概地電影に総田権根、小坂、小人 大概地電影に総田権根、小坂、小人 大概地電影に総田権根、小坂、小人 霧社事件協議 こさが出來るであらうか。張學して不穩無事で合作か遂げ行やまで不穩無事で合作か遂げ行や

であるから七分の強味があるさであるから七分の強味があるさ

カムしがあり競神を場にして南 北に監縁する以上は監然そこに 利害の衝突の発れねここを関れ すさいふやうな不心得な奴が飛 ずさいふやうな不心得な奴が飛

何時まで勝ち

というではあるまいではあるまいではあるまいではあるまいではあるまいではあるまいではあるまいではあるまいではあるまいではあるまいではあるまいではあるまいではあるまいであるに難し張学良は他をであるに難し張学良は他をであるに難し張学良は世態能にであるに難しませんで変にものである。職心であるに難し張学良は世態能になるであるに難したを職がなけれる。ことでは、大きのなりを表して、大きのなりを表して、大きのなりを表して、大きのなりを表して、大きのないであるになった。ことのであるに難した。ないであるに難しながないを表して、ないである。ないである。

頭完工祝賀式 甘井子石炭埠

にむること

扶養手當及家族純京旅費を支給り十割以上增額支給も別に家族、解雇手當は前回の軍縮整理よ 整理方針は社會政策的見少限度にさずむるこさ ∄

産婦· 婦人の病は婦人の手で 女 永 清

初メテ出ル万人向き娯楽雑誌 トテモ面白イ・・・・・ 一册僅,

の前途暗澹

支那側の獨斷的態度と

開係各國の 主張不

合

走

あるが張には山西の繁後處分されることは出來り。解には共 は必ずしし網路に合物

力さいふ

に香港に送ったが悪人

大會議の人々では香港の大会議の人々

しく去る二人

が肯かねば

を と世間に
ゆったのが
事態らし は都説
區々であるが二十八日午

韓復渠氏濟南で語る

し迫る

往跡の記者に

大體全部を終る 新規財源に馬券税

市役所費、衛生費、社會事業費で り谷縣より提出さる可く先づ主な さるのは職生高等女學校の校会権 さなつたが、新規事業費は之れよ これのに対しているのは職生高等女學校の校会権 大器政友會選載の解開論、昔の大器政友會選載の解開論、昔の大器政友會選載の解開論、昔のない。

支那線運賃値下に

鐵側口依然冷靜

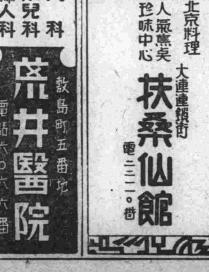
寧ろ程度を知る好機と

二日(南西の風)晴れ一時景り 大蒜和 公園 ニセモノ多数あり御買求の 節はウラバリミレツテルの



婦川内 人兒 科科科 点 島 町五 醫院 番

四月一日より質施する冒養表した 完備を職ることになりこれを明年を配獻せしめ単一艦隊に偵察力の



は、リカの機能に戦闘力を具備した。 リカの機能に戦闘力ある依察機能はそのま、 で、更に各地能に戦闘力を互保にできた加へ既存 ので、要に各地能に戦闘力を互係してメ

北京料理 大連連鎖街 東三二、世

0

▲内藤順太郎氏(著述業) 一日出 ・ 一般率天中にて上海(・ 一般率天中にて上海(・ 生々選來流行性感冒のため引籠中のさころ全快一日より出社執 ・ 多 ・ 一般を表すにて上海(・ 一日旅大 ・ 一世旅大

大

觀 小 觀

大連市信濃町市場 白赤 白赤 百夕 百万夕 金七四錢 電話四九二〇八九番 金拾八錢

千鹽味噌 帰 噌 永井婦人醫院 白赤 電話三六六六番

震車各省及各政憲に難して猛運動 会職、臨時大會は三十二年後一時 開會左の城〜決議し大概、内称、 開会左の城〜決議し大概、内称、

聯盟大會決議

張家灣扶餘間 鐵道敷設一計畫 解水と同時に着工か

0

へは矢張り元同家のボー

犯人宛の貸金請求書狀で 高飛び先の 杜書春(二)を下手人と確認する迄

家に御用聞きに訪れるさ、恐人社で後三時ごろ出入の豆腐屋計學友 にならしめたも

捜査隊に一列車遅れて赴蓋

が取働した姿で町はれ「不要」さ

慰められます。

快報に安堵の色を面に浮べ

陸摩町に

の強盗

学家外裔の冒雲地大阪融級支社に 管家が高の時代に遭の選れ午後一時 で別風の時代に遭の選れ午後一時 で別風の時代に遭の選れ午後一時

音を初め小林秘書佐藤埋事(音楽)へ電あった、同船には太田間東長

に本社主催の デオ展覧會に

留守居の女房を絞め、騷がれ

一物も得す逃げ出す

ト・ハンザ會社さの指標によってる時、隣國の支那はドイツのルフ

名

電田の一部紙

小澤氏の妻女語る

描ばれましたか、よく蓋平まで描ばれましたか、よく蓋平まで

おず式 も何ださいふので

寒夜を明か 翌朝露天市場で身ごしらへ なるに辿ったものである。 しかして見行の日敵が怨恨か物盗りかは て見行の日敵が怨恨か物盗りかは 変はり階度を常智能に行ってるた 家に窃盗に恐ひ込み、大連署に傲 (押送の上でないさ米だ外明も見行の目的が怨恨か物盗りかは 犯人の素性 てゐる、だが彼等は体然不量で、際山を掛りに行かがかい、昨日に比べて暖かくなった。 つたさ思はせた――さ今韓鑑ケ池には楽つた池館に白い筋を弾ってたと思はせた――さ今韓鑑ケ池には楽つた池館に白い筋を楽語のなに入工度四分、アスファルトの上にも概水が楽つて窓々楽語のなに入



ごうやら福岡

上海線だけは

我國の思ひが叶

14?

延長の計畫を立て か、來年四月から

おいて

うらる丸

入港運る

化に遭ひ

が、この開始の時期は微英限航空が、この開始の時期は微英限航空が、この開始の時期は微英限航空

・ 事機器、中能性が意味されるさば ・ 事機器、中能性が意味されるさば

一新線さらてならば歌

長早や動かせない證據に

犯行の一切を自白

#16 一應公安局に北致し日支官蔵 では「下に関助したさころ、柱は 原砂硫酸に既存や否認してゐたが 下交にペットリッ解離してゐる血。 では、2000年である。 氣早や

モウ滑出す

の連中

まだ!

へ凍り切らぬ

鏡ケ池のリンクで

大きいて悪事なしている。 清州至るさころ、知常いて悪事なしなどの優れている。 こ間山脈都等那三須 大いの屋との優れている子覧員に連捕の屋に連捕の屋に連捕の屋に連捕の屋にである。 これには、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは、 これにはいは

社が表だ十七歳の時市内若狭町栗村が表だ十七歳の時市内若狭町栗五月 學されたこさがある。

作りながらいふ、はつこ足下を見れて陽の驚る鴻綸は いた、窓真を撮りに行かうさす。こっそこは危ないで いた。窓真を撮りに行かうさす。こっそこは危ないで

身柄が、その後

十七日破察局へ

向

平気で、陰の水上をスーツスーツ……暖かくなつた今朝がはざく (解けかけ

になってあたがけです。 をはない、常方ではたいたが、ではう、あのボーイのではう。 のた程で、常方ではたいない保証 しな人の郷里は金州だいない。 になってあります。

朝日校長の話 事関係者の注意

進められてゐる、簡正線において は正然の参辨へは工業入意のよで

懸賞問題

抽答賞問 籤案品題

は十二月二十日 内田洋行では独特を対します。 下台がには抽窓の上二十名にシャーブベンシルを進呈します。 下台がには抽窓の上二十名にシャーブベンシルを進呈します。 内田洋行 本満電自動車部から何軒目ですか?

卸現 賣金

山流

木堂翁の姪と觸れ込む

身を強く照今返去が頭着してるの程態と各地より観々を彼女の サムは東京虎の門東

解放を果れて居る 解放を監督・院護には水崎子署市法 がすべき除職が理れ彼女・徹底

おいて料料十圓に

類

事

用

連 大選 電 **世** 選

て彼女の倫野について調査したと れつた、なほ常島領事館におい なった、なほ常島領事館におい なった。なほ常島領事館におい

これまで小崗子署での陳述 眞ツ赤ないつはり 江田マラスペリア

屋根材料の一大進步!! 手

特許銅瓦

並葺、檜皮 耐久無限、

各種

の高尚優美、耐久無郎 がこう 高級住宅、店舗、神社、佛閣及特種建築物等の御 高級住宅、店舗、神社、佛閣及特種建築物等の御

商

を御上を変える。

調話ニー七一八番



町二五曜六六八八

にんしんあんま

本洋行

辨天堂主風呂崎

日下納料醫院 章品三三大七卷 永月 **父**豐治

少数五 沙水湖流星 1.7 3 1.31 1.5

此め、一行は先づ公安局の説解を動を見続中であることを突き、難り焼ったり織から捜査した結果 にも一様の姿様の色を深べて読るが、懸前に縦蛇してるた小澤氏 大人ゆき子さんは重い悲恋のうち 問客引も切らか、降下八昼の間になりまって、寒がへて表には「忌中」であり形

犯人就縛の快報に ホット

(下)捕はれた犯人杜書春二七歳の時 安心の小澤一家(上)

「三越の者」と稱し へして犯行 短衣の支那人

勝町の二人鐵総事性でや安の夢老だ離めの一日午前十一時で 「本記書師、大連離離町百三十九番地和学財が成へ二人組の 「独立」である。 「本記書師、大連離離町百三十九番地和学財が成へ二人組の 「本記書師、大連離離町百三十九番地和学財が成へ二人組の 「本記書師、大連離離町百三十九番地和学財が成へ二人組の

タネは観響者はこれるので安心して 三越の者ださいふので安心して 三越の者ださいふので安心して であったさ思びますであったこ思びます。

がの光線をつけるべく計選がなつ たき報ぜられてかり、いよくと の光線をつけるべく計選がなつ

設備の標

平島近海に

豆震災の被害 本要がに思念中の選上に明密を ・を表して、水平島曾転においては をか楽すものが最近こみに増加 単か楽すものが最近こみに増加 単か楽すものが最近こみに増加

二千二百五十萬圆 御覧ですか!直ぐ彼立つ家事やり婦人国料部十二月歳の大座戦會を 暮しが樂になる

恐怖に戦きつ

師で云ひ、器量で云ひ

做る。せき込むやうな物音ひぶり に手づから水をのむ(第一日はお は手づから水をのむ(第一日はお は手づから水をのむ(第一日はお

る。たが壁君は長期にふまはしい。

の漂吉一人を大勢で闘り続しにも

面座第一

親の流動は観者に勘なもつかせぬ

諸 谷 司 馬 立 エーターを着てるので、的が、さ一日黒、灰の日は的、茶つぼいス

に験は腕を整いたのだ。シミの変に、一に繋続れてしく登場。 戦場の中に池むやうに脚がだんと、か死んで行つれつけの親のセリフは、か死んで行つれつけの親のセリフは、か死んで行ったつけの親のセリフは、 法でム医の爲めつくす道には二つならいざやつさ、外病は能率を中減する國家を思ふなら御后と下さい。

学で没渡 長唄櫻會

納會雜評

たうちに、あそこに立てかけてあり、 の必要もなくなつた。大塚さまかの必要もなくなつた。大塚さまか アス化掛けのやうに飾れ起きて

> まれても仕方がないさ の小笠原ラー 演奏館 の小笠原ラーオン君 のかながないさ 仕方がない

自午後四時三十分(ラデオ展覽會 山 ・

濱口首相 為

整鄉

別放送會場より)

恵送に就て工學

自午後一時(ラヂオ展覧會特別放十二月一日

連 J Q A K

で正月奥行には何さかならう 本 で正月奥行には何さかならう 本 で正月奥行には何さかならう 本 をなから飢餓で二郎サンが離って がなから飢餓が発明するものさ見

一方様でございますかや除きたくれけりや、お擦えなすつてお臭んれせえまし。やいツ!」さ、親太郎はすツさ立ち上るさ、加賀高の一局か暖み難して「手前たちはそれでも男か?いやさ加賀高さ云は

以下ラデオ展覧會場より以下ラデオ展覧會場より以下ラデオ展覧會場より相解費、大鼓楽川荘吉、笛岡田久原豐、大鼓楽川荘吉、笛岡田久太郎 本語(小言幸兵衛)櫻井歌助以下大連放送局より 喜劇(文殊峠) 場 景 (1)文珠岭社堂の場(1)梁山佐市宅の場五郎蝶一座 市宅の場五郎蝶一座 王振泉

輕少の費用で長期の使用へ堪へ得る

國館 大連南山麓柳町三二大連南山麓柳町三二大連南山麓柳町三二 水原小

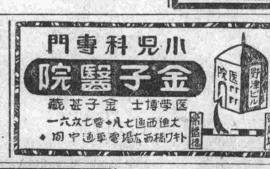
見科醫院

電話三六九一番

地下室電

酒渍

仙庵堂 專科児川



東京風菓子製謹

くこさが出来ます、各部分が集まつて一つのトラツクか出來上り目させるに足るものがあります、其一個條でも一章を成すにご書フオード新型トラツクの明細を一體すれば世間のトラツク道を瞎 界各國酒類 食料品 輸送の 誇

御覧下さい、御使用になる種類に就いてお好みの 最寄のフオード販賣店にお出で下さい。そしで實 最寄のフオード販賣店にお出で下さい。そしで實

れば販賣店は使用及び修繕等に関して一切の事をお話し申上げる御覽下さい、御使用になる種類に就いてお好みの型を御證擇下さ 自然力に對して保護されてある特別商品を賣込む事は現代取引に於ける明白なる特質さなつて居り オードAA型 そしで質物のトラツクな 筆者に宛てた書駅の 満足を表した書駅の 新トラツク してゐる人より

會 フォードの操作に適當の設備を持ち必ず貴下の御滿足を得るものはフォード特約販賣店のみ

オープンでそして権水車體のフオードAA型新トラツク

詳細は特約販賣店

トラツクは品質及

約販賣

店

大連モー

タ

セールス商會

大連市山縣通一五四番地

「さア、役火徹の取締、大塚滅十

が、 野さまさもあらうおが、 取るに 一 大頭ごんで無磁が 観いたか知られ 一 大頭ごんで無磁が 観いたか知られ 一 大頭ごんで無磁が 観いたか知られ おのれから吹めて聞くに驚らぬったいツーそのやうなここ、今題 たさん計りか、加州の職だ。世間たる人計りか、加州の職だ。世間

掘ってニコリ。

大塚郷十郎は不承ぶらやうに刃を大塚郷十郎は不承ぶらやうに刃を

し銀に連らす

「では寒木のほ形……・」

聞いであるかも知れれえか

も早く歸った方がい

か。

一十七日より 一本日の映画見物 地上唯一不朽の

竹八日よい

マステロ嬢主演 時間 後二主演 時間 後二主演 時間 化

愈々次週封切子 守 現代劇淺 草 紅 團

頂

部

うに身じろぎもせず、落りつき 鐵太郎は大盤で、地から生えた

んなわなたのお貸めでこざいます

で大塚さまするんたもその影響なる。大人げれる御冗談も、いゝ加

るか組の個を持ち聞つたがよから

AI

(128)

女性天國 松竹

一切の因蹊を清監督のメガホン

映画

禀内

一語に無量の意味を含めて

ホロリで落す

を るさ、地館へ御向けの大の字なり 「「「なりと向きな趣へ」 職がせる喧嘩の花が吹く所でし には、実際り数とにしたならば町が火潤さ の大出入り、江戸市中か

歩けて行つた。 歩は、側を引ッかついたまへ引き が然に側を引ッかついたまへ引き 「生命寒…な好ちや。さツここは」お物物・また火事場で選ほうぜ」

◆鳥羽戀家。 長ワキ、清水氏ナガンで嗅ばれた。急に受持ちを變へての出版 た。急に受持ちを變へての出版 た。急に受持ちを變へての出版 た。急に受持ちを變へての出版 が、村上夫人のある聲、 落ついた嗅び振り蓋し好評、鶯 屋夫人スゴシ早間になったが美 屋夫人スゴシ早間になったが美 の表を響で帳消し。紀文は小之巖師が、鶯

七二月 常 ●映上習中舞の花落●・ 田四日四日間限り 腦 座

者 子君 泉 子郷ノキマ 子野 鳥岡 子歌 木玉 助之龍形月 平新 木高 治女小川市 郎太 東阪

京島 建一……上寅 京亞 4 元/ 現代劇 東亞 4 元/ 現代劇 ● 東亞 4 元/ 表 一義 也 三名 **彦時 田岡** 子美惠雲八 子潤 井松 てし算清を襲因舊の切一 て起に理純の愛きじ新

景崎弘子

回活

營省

會

物情の清楚にして仲 時間の清楚にして仲 時間を見るとして仲 が開刊用あらし、 一一一一一位 一位の旅夢を慰す

英朝時代劇器の心臓 を礼。御持器になるで階下七拾錢 を礼。御持器になるで階下七拾錢 か五拾錢で心臓出來ます か五拾錢で心臓出來ます

船

んそく 禦 な 松尾はり 治療

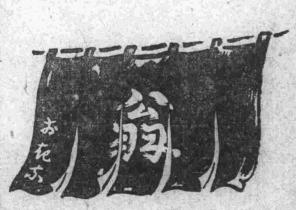
あま を御用聞に何はせます の御 ご葉町四ノ四四 ご葉町四ノ四四 墨店

理化學用器 飯賣 態質 大連市恵比須町水十八番地 漢洋

度* 星表

おいしい御飯が出來る カネマンコメトギ

「おきなの御飯 シイノネー … うまいはずだ メトキを使つ ンリャ 0



三越・米店・世帯道具店・金物店・雑貨店ニアリ

餅祝御舞 8 本各 のお し供 餅餅 な丸

地名産 ま

店店

なら

| 一帝展エハガキ到着| 一帝展エハガキ到着|

由來ますれば結構で御座ひます 0 山店

国内の内心市系

額椽ミア

ル

東は同様書類通關により迅速なる東は同様書類通關により迅速なる。故に こは安東通關が二日であるに警し 洲輪への総糸布、総監難が大連 地域関礎の撤壊は自然頻鉄網中満 が大連弾 が大連弾 特定運賃(每一才に付)特定運賃(每一才に付) 東金が二、三年〒るさ減り始め、 で一年に四億ドル性産されて居る なの生産が減る――ご云ふこさ 金の生産が減る――ご云ふこさ で一年に四億ドル性産されて居る なり、要するに現在世界。 はいましたが、要するに現在世界。 はいましたが、をいましたが、といましたが、をいましたが、をいましたが、といましたが、といましたが、をいましたが、といまたが、といましたが、といましたが、といましたが、といましたが、といましたが、といましたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまたが、といまが、といまたが、といまたが、といまたが、といま 朝鮮蝦道雷局の英節的運賃の 綿糸布運賃 商船が を選通関に数しても姿 類通関により迅速なる 類通関により迅速なる 金の生産減で 物價は下るか 朝鮮經由に比し四五十錢安 物質に大きく響くものは 積込賃引下げも計畫 寧ろ預金の増減 ながしいっから、その内にはそれが登表されるであらう、それには が登表されるであらう、それには 正れば、金螺飾も水鰕で漬むから で窓湾活動でせるこ動告してる。 歌し紙幣の豪信高が僅かで事 る、歌し紙幣の豪信高が僅かで事 引下 内地で評判良い 花元三元 四四 試験の結果も良好 農務課 佐藤氏視察談 カ までは総信の小場手をもつて診されてある、キャッシュは小銭さしていまではの支掘ひや、小戦機に要るなた石すると考へたのは他の要付高が機能をある。 世間には紙幣かもつて交換の螺がたさ考へて居る人がある、けれども社會の實際を見るに、紙幣のものは比較値値かである、大配 | 東京一日登電流|| 大磯省調査に | 東京一日登電流|| 大磯省調査に にして主要取引國主の貿易統伝の 輪 出 二二八、五二〇 設置期成同盟會を組織 田邊敏行氏等が中心ごなつて 大部分が行はれてゐるのだから、そ最も大きく物質に響けるが、大記の状況の基礎にな信用の機能となってはない、ナショナル・シーナー銀行の調査に依るさ、アメリケーを準備した。 があり、そして通貨の敷蔵も同額のの四十五億ドルである、そこて銀 業金融機 運動並びに組織方法等を協議 東支鐵運賃改正 三、五五三 九、六五三 でいる。 一三五 五、二八〇 大八七六八七六八七六 五六、五〇二 商議側が異論を稱ふ れ 通貨の転量が増加しなければ、 通貨の転量が増加しないと思ふのは大間 か ものは資金以外にいくちでもあるか ものは資金以外にいくちでもあるか ものは資金以外にいくちでもあるか ものは資金以外にいくちでもある で たが下がる――さいふ風に著へを跨 すれば勝信は下がらない管である。 すれば勝信は下がらない管である。 すれば勝信は下がらない管である。 金本位國に於て通信の基礎は黄 る、わが國で 半減す 買付盛んで も同じこさである 電頻成同監督のと、 電頻成同監督の認識に州内外期人 整製者の終心なる要認により生れ たものにもて各方面よりその解本 たものにもて各方面よりその解本 れについて監製者の一人さして主 はものにものに、であらうがこ れについて監製者の一人さして主 はものにものに、であります。 る響である 鱗寸專賣制の 金融上の保護が 満洲の農業に必要 施行案成本 遼寧省のみなら 吉林黒龍江兩省にも 田邊敏行氏語る ◆ 東 である。 日籍 (銀速) (のの たの) (の たの) (の たの) (の たの) (の し、たの) (の たの) (の 適用か 況二思 當市保合 綿糸も强調 大学 (1 大学) から (1 大学 株式 引寄空 · 物· 東新(路10年1 二 神 限限 4 展展限 東京期 * * 式 大 芸芸引 前場引 本店 8546 中央 (3774 3863 8514 南部駅 (3353 養業所 (5263 要なされている。 一大、公立 | | 公立 | | 大三人大工 西西 五大 金芝泉行 編輯 キ月三日美時 大連市加賀町三〇 大連市加賀町三〇 「高橋汽船大連出帆 電話四七二・三四八二 電話四七二・三四八二 大連市紀伊町建築協會三階 大連市紀伊町建築協會三階 大連市紀伊町建築協會三階 大連市紀伊町建築協會三階 全 島谷汽船 東出帆 商品素

電話四五五四(大連市伊勢町角) がサバン・ツーリストビュロージャバン・ツーリストビュロー

信券便覽大<u>包報</u>建學

■日本郵船出帜

株式。御販引·山田へ

大連株式商品販引人

が掛六十町奥市連ズ 三孝カンレイタ零信受

三根眼科醫院



張學良氏南京入りの目的

口用南京發北上

ソウエート大會

共産系團體頻に活動

蔣、張兩氏の協定は

斤の口頭禪のみ

命軍令部出仕(各通) 海軍中將

宋次 信正 米內 光政

補第一艦隊参謀長來聯合艦隊参謀 長

し慰田氏は自分には中正、明

皇族殿下

0

御異動

である。

橋子を中心さらて総つてゐるののさころ、市會 興味は議長の

海軍技術會議々員本多敬太郎局職工技術會議々員

版の御異動に左の城くである 族の御異動に左の城くである 海軍中尉 宣仁親王

湯地 秀熊

補佐世保鎭守府附

木田 新平

補佐世保海軍々需部長

本多敬太郎

重岡信治郎

補第二潛水戰隊司令官

河村儀一郎 海軍軍醫少將 洞村儀一郎 補吳海軍艦船部長

補神風驅逐艦長海軍少佐

武彦王 博義王

任海軍大尉

天津在野要人連の觀測

は大要次の処き時局観を有つてるを総合するに常地在野要人の多數

植民地を合せて一億八千九萬圓

億圓以内か

八超額に

長谷川

清

産業助成金など

期待通りに運ばう

近く景氣のよい話が持上らう

いた 大田長官談

加藤隆茂 技原百合一

命航空太部出

來月中旬頃から入超に轉換

かっ

任海軍

予將 中川

補第一遭外

| 除司令官 | 小栗 信一

鹽峰 幸一 尾本。

事 懐らみのある微笑を漂はらながら せ し、女いて新聞記者廳の質問に答

語しるたち

命軍令部出

神第一潛水戰隊司令官 福第一潛水戰隊司令官 縣

藤吉 陵 遠摩九郎

知

水路部長

楠村 茂夫

叶大佐 中谷達次郎

在水雷學校長 東補海軍技手餐成所長 市村 久雄 市村 久雄

但通列車運轉化

早軍醫少將 氏家婆次郎、竹內蒙、池中健一、淵崎仁平淵崎仁平

命軍令部出仕

廣田

門司を出てからすつご時化られたした事に出られない始末さ、幸の宛ざが食事に出られない始末さ、幸ひわたしは大した事はなりに、内しは大した事はなりに、本の長を動きさ、濱口首相さは、濱口首相では一番であたさころあの始末だつたので待つて居るつもりであたさころあの始末だつたのだ、その長極過もよく又運のがい、その見極めがついたのでもう安心しても好い、その見極めがついたのでいるのでもう安心しても好い、その見極めがついたのでいるのだ。

和第二水雷戦隊司令官 (1) 山本五十六 (1) 山本五十六 (1) 山本五十六 (1) 山本五十六

強計事件に

對する

府の態度を決定

責任者は議會前に懲戒

(T) 原敢二郎、 孝村 版田延太郎、鳥巢玉

高氏の辣腕

海軍大異動發表

中將に進級は八名

おり に傳ぐられてあるが徐永昌氏ら 『天津特電一日餐』北饗銀路原長 「次いで概字鑑、常監機を覧しては山西を治めるこさが出来 高社数氏は管て郭松齢さ事を共に 「「「は山西を治めるこさが出来 高社数氏は管て郭松齢さ事を共に 「「本ので恐らく質現せず有耶無 高社数氏は管て郭松齢さ事を共に 「東立・日養電通」照常標には乗る六日第六回の御籃虫を廻ってあるが、鏡路房長就に以来は眼でから 「東京一日養電通」照常標には乗る六日第六回の御籃虫を廻ってあるが、鏡路房長就に以来は眼でから 「東京一日養電通」照常標には乗る六日第六回の御籃虫を廻ってあるが、鏡路房長就に以来は眼でから 「大本」「「大神」」「大神」」「大神」」「「大神」」「大神」」「「大神」」「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「神」」「「大神」」「大神」」「「大神」」「「大神」」「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「大神」」「大神」」「「大神」」「大神」」「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「「大神」」「

である

一個二十錢安、鐘初五風安、鐘新 二側五十錢安、鐘初五風安、鐘新 ・地場林は變らず內地林は軟網な

東郵日鐘鐘大大銘

鐘紡暴落

當市軟弱

株

注

安高引寄

本 さ云ふに在り標田裕根も人見長館本 の郷待し来ったさ言はれる在井響者 めるさ共に警察部長以下の責任者 に難しても懸戒参覧會にかけて勝 でいました。

支那新國定稅率口

仙石總裁

かれば此方も儲かる、市

打響になるさは定まつ

來年一月一日から實施

わが國の對支重要輸出品は

南京に在る學良氏

近何を感じたのか局質全體に對し

> 不死身の恩田市會議長 ト駄を靴に穿き代えた

早く大内氏を立て度い革新組

には根海むまい。 には根海むまい。 田議長が低期満了まで確腰やしてである。寒情にいへをは何さいふてし議長の橋

の連中はヒタ押もに押らし、この調子ならざ繁新ない。この調子ならざ繁新ない。

椅子でもなからうが何も鮮めれ 寄せたが懸田氏、今によつてヌ ばなられこさもあるまいさある

を下央さなるさ「オレには何か をいふ。さころが繋縮所問題 かさいふ。さころが繋縮所問題 かさいふ。さころが繋縮所問題 かさいふ。さころが繋縮所問題 かさいふ。さころが繋縮所問題 かったさなるさ「オレには何か

らない

0

ないが見に無、国流に離低さしないが見に無いる。革新俱楽部さして田式である。革新俱楽部さして田式である。革新俱楽部さして 歌めてゐるのであるかち萬ざらは山々、大内氏も三脚も議覧をは山々、大内氏も三脚も議覧を

氏:-

燠

發した 【奉天電話】

麹交渉再開か

正の飛り歩形、いざさなれば満 かあるさいふ肚がある。強味さ いへば強味、草菊俱楽部も下手 に燃料も出来のさいふ脇と作し う 思 田 議 長 ◆

命艦政本部出仕(各通) 水 村

職職員 職佐世保海軍工廠造船部長 造機中將 伊藤 孝次 輔海軍技術研究所長兼海軍技術會 新泉軍軍工廠造船部長 新泉軍軍工廠造船部長 久保 綱 綱彦 で、『記』 の東支鐵道問題歌支交渉につうロシア代表カラハン氏は本日支那代 シア代表カラハン氏は本日支那代 を変して、「大型」のでは

交が再開したき旨通牒

1:

原がり廿九日 發に3 フランスの 大によつて同内閣の運命は決定を 大によって同内閣の運命は決定を 佛内閣の危機

一時夜間翻葉設置論

出來不申 出來不申 其位 安值 大引 其位 美公 美公 第00 美公 美公 200 美公 美公 200 美公 美公 200 美公 美公 200 美公 美公

錢

仕手關係で

村料の軟弱で前場軟調を辿った砂 悪は後場在 関係で二十五 総高の 大側五錢を大引して強調を辿った砂 大側五錢を大引して強調を辿った砂 大側五錢を大引して強調を辿った砂 地水高期近 八十萬個 出水高期近 八十萬個 全規 後場(単位錢) 銀 近 至益 美10 至近 美30 出水高期近 八十萬個 一時中 養() 1111名 110111回 二時中 養() 1111名 11011回 二時中 養() 1111名 11011回 二時中 養() 1111名 11011回 出來高(銀幣金一萬二千個

麻袋變らず

要ない。 同任理論関するに同のか

「一般に関する。 「一般に関する。 「一般に関する。 「一般に関する。 「一般に関する。 「一般に対する。 「一般に対する。」 「一般に対する。 「一般に対する。」 「一般に対する。 「一般に対する。」 「一般に対する。 「一般に対する。」 「一般に対す

島に築港するにしては經費がかいるさ云ふので行演人で居るのは決定を見まい何分銀に関するは決定を見まい何分銀に関するにで居るのは決定を見まい何分銀に関するにである。これで演り首はあいまと戯年するだらう、これで演り首はあいまと戯年するだらうである。これで演り首はあいまと戯年するだらうである。これで演り首はあいまと戯年するだらうである。

五ケ年制の甲華商業改編運動

職の教育情報さやらはなうな

有政委員會

るんですか

市

況二 田

一五四九七〇 一五四九七〇 一五四九七〇 一五四九七〇 一五四九七〇 一五四九七〇 一五四九七〇

六五四三二一士限

版 編 (後端等) (後端) (をおして) (をは) (をは

さなったので會称振歌を名書 東 に螺旋なる艦載電影に探事してる に螺旋なる艦載電影に探事してる に螺旋なる艦載電影に探事してる

國民外交協會

運動資金に窮す

豆粕軟調

ない節々の輸出品についていくば根盤に置いていまった。そうれることは現れないのが動力重要輸出品の税率には急激な悪化を乗ってい筈であるが、ただ比較低少戦の輸入は日本側に発上げないことになつてゐる、されば新税率が明年一月一日か現代税率を引上げないことになつて房り之と互政権に民國より日本に輸入さるべき現代税率を引上げないことになつて房り之と互政権に民國より日本に輸入さるべき

さの定例會見の際左の如く問答し。他伝滿機機器は滿鰻東京支社機器

アンな競争者の現はれる事は却の

問題は発資に使って、

は記者「然然は使うする事も出來まい、こちらが誠実でさへあれば、い、こちらが誠実でさへあれば、彼等も必ず感覚がや、外交手酸が何處にあらうさ離はん」を形交渉なごはそれが炒め支職などはそれが炒め支職などは

のちや」

マ、外蛮でもい、、 支那の を、外蛮でもい、、 支那の を、外蛮でもい、、 支那の をなるればそれが世界人 をなるればそれが世界人 をなるればそれが世界人 をなるればそれが世界人

日本さしては――演鐵さしては の國民政府に称る事になつたが

福裁「君等が能のこの意見に反動ないか……日本にも斯う云ふ馬の放意見を持つて居る奴が居った……能は呼遽までも斯う云ふ馬

次の問題に移るさして、今回東

む家がな

必要はありません 必要はありません 必要はありません

すが資格に中學三年 日下八名の官覧飛行 の親かです。それか の親かです。それか

時雨蛤、

小

鮎

瓶

利

食料

品

部川

総子は七朝の開税さ一割の消費税関の規定さらて支那菓子は十割

●何事によらず御相談

まて、内地が野

志望

新聞の際潜電はとない (市内何生)

驚くべき進步 偉大な發明者生れ出でよ

機の任務の大部分は「ラ のから我心理の観測結果の機上から地上に向って! 登遊は益々航空の安全性を増大す をう、右の妲き關係であるから勝 をが変の登遊は益々「ラヂオ」の 使用を鑑ならじめ又「ラヂオ」の 使用を鑑ならじめ又「ラヂオ」の

より成送せらる、天候領象の通信大事一は各地の航空無線通信所にする場に「ラデオ」が使用さる、 知し安全なる途を採る事にするよりて自己のコース上の天候な は空中に於て受信を を飛行すると云ふ事は 各地の天候を知る事

ら初めて安心して航空。 リ酸は適能な地監に耐り酸は適能な地監に耐

能ならしむるに使用して居る、第二には航空機に方面の維持な

冬季に罹り易

熱があつて眼が赤くなり

州に子供を解放・て日光の駅か 人は日離りのよい家を求め、網 のよい家を求め、網

いふ編真のやうな日光療養所がかる場所のやもッドマン氏の膀胱で日光を育パーゼントに挪威しやうさないない。

家を建て

飛行によって飛行機の現在の位置した紙空機上の「ラヂオ」この交信にあると、アラーション」を設け其所 を機を適常に誘導して臭れるである、「ラデャ」の満れは航 コンバス、ステーション」より放 コンバス、ステーション」より放 がある。「ラデャ」の満れは航

行機にラデオ指揮機と指揮者ル歌 之等の空態を管理し有害を避してさ起上から『ラヂオ』で空中の飛 ラヂオ」學者、飛行機學者が出てさったでがある、之が管理する 空想であるが、程は我國に驚い「ごかんなどした。 は現今では皆つかん知れない」の 6が選時無人飛行機― 操縦者無 云ふ事になるから知れない、此等 6が選時無人飛行機― 操縦者無 知れない、此等

○ 整賞金 甲質十圓、乙質五圓、丙賞三圓○ 支 先 滿州日報編輯局○ 要惠部「懸賞童話」と失書のこと

事にでも成ればそれは真に惨恋に る光歌を呈するであらう 誠に帰るとい事と、る、即ち大都は著しく便利となるであらうが 通は著しく便利となるであらうが 一が戦争の時の事を考へるさ之は はれて來るのも解り邁い野來では、 一種であるが現在の如く「ラデオ」を確しつと、 一種であるが現在の如く「ラデオ」を はれて來るのも解り邁い野來では 市の上に爆弾が現れて大等がドンノへ 無いかも知れない、 現する器である、之は挺だ夢物器だなになれば本常の飛行列車が留いたがは、本常の飛行列車が留いた。 これ はいまから これ コラデオで指揮しつ、一緒に乗 なたのお薬れが内地に離って就されたが戸起であるならば分家な か切望に堪へない吹第である らる、様は偉大な髪明の戯れむ事人類の縁趾搏進いがにのみ使用せ

プラ の歌手が減る

人學した好學生の整音考査を行っ ザペス大學音樂部長の中氏が近頃、 米國コンヴエント市にある聖エリ

三、一人で何篇應募するも差支一、内容が朗らかで童心の豊かったもの。 古二十行內外 懸賞募集

◆原稿締切 十二月十五日限 た。原纂原稿は一切返戻せず た。原纂原稿は一切返戻せず は、解纂原稿は一切返戻せず

太陽ご

つしよに

ぐるノ

廻る家

は如何なる原因によるかごいふごれかしてゐるここな養見した、これがソプラノの歌手が著る B

りれ十度死ねと脱ばず子の無寒へ綴へさ泣きて耐れざわれて寒の海恐ろしき繰りにしばいる今の我の前にはですの海恐ろしき繰りにしばいる今の我の前にはでする。まれごくかれ猶死かば許されている。またことの神経死の海恐ろしき繰りにしばいる今の我の前にはです。 此旅路天かけり行く子の ご除りにも蓄き杯掛ちてひた泣く へ-子の離かはた物音はの小さき漁幣か へ-子の離かはた物音はの小さき漁幣か

兄弟手を取り合ひて喜べる姿思へは少し騒む 父を置き母を愛したざはかく然ぐや天に兄よ弟と歌がの際にほ、みみ我れ郷ふろ子の幻を今も見 されざく われ着タカしまり 我が子煙く磨棚曳きと間濃の山よ永久に忘れどほゝゑめる子の死顔を汝見むと父は四日の旅を怠ぎし 雅死なば許されず残る子の気を今も

る、さころで、今度フランスのを可及的に得させやうと努力す 光療養所 るる、そして此の部屋は幾つもうな機長い部屋が取つけられて あり其の廻転軸の上に腕木のやがあつて、其の中心に廻転軸が 設けられた、寫真で具てもわか

ス間は日の歌みを完全に受けるやらになつてゐる、これならべ 切られて居り、過転職を中心さのッラリウム(日光浴室)に區 して太陽の移動さ共に廻転す

フランスに出來た

める結果され

に至っては寒心に堪へ ・家庭に脱てまで宿は ・家庭に脱てまで宿ば

になって地域であっては の見重の意志力に製作しるとは で見重の意志力に製作して製作して の見重の意志力に製作して製作して で見重の意志力に製作して製作して で見重の意志力に製作して製作して で見重の意志力に製作して製作して で見重の意志力に製作して製作して であるで、見重

育が如何に多く得はれてゐるこれが、世には 数官の鬼決問題は常に見 軍の機

なったり、

玉

發疹を件

と、いろくの注意

加して來るものであるから發数が一つて呼吸が話そうな感販が趣つて

大連寮病院 津

傳染性の病氣

大艦の総職をつけるがもあります 特のた親は、醫者が見なくても、 特のた親は、醫者が見なくても、 を発気熱をやつけるがもあります

一次ない。 東多に百日味が一緒に来た時には、よく可能になりない。 東多に百日味が一緒に来た時には、よく可能になりばい一緒

大きな子供だと呼吸が漏いてある。 大きな子供だと呼吸が漏いと深へ る。熱が出て咳嗽もするし其の中 に、繋がかれる。繋があつて、そんな 、繋がかれる。繋があつて、そんな のか登見したら、早速

一 子供は、離れらやるものださい。 ・ 一 で多くの家庭に就いて、みまで、 ・ 一 で多くの家庭に就いて、みまで、 ・ 一 で、早速料者を訪れる事もあ

大きい 教物を性ふ疾患は、満洲では なっと ない、 教物を性ふ疾患は、 満洲では でない こつちで考へる 機 に さううまい 工合には 楽で 果れ いば に なっと は で て と し に な で と し な と は で て と し な と は で て と し な で と な で と し な で と し な で と し な で と し な で と な で

こころが、それが続外壁底骸でりいけない、追びこんだら駆いてい

取取へず醫者に 發疹が出たら

さい子供職務 子心

電を痛める結果からであるさいふ た栗煙の繋習さラグビー腹緩に整 詳細は當地遞 込みになれば地

ネ眞

ム金

沖路上看本

製

プ

話り

東門際に度をはかつてもらって正せっかくチャー

せうか(大連TT生) ないでゐるご親力が弱くなりまないでゐるご親力が弱くなりま

近眼で眼鏡

です、眼鏡をかけないであること、必要

れたが の口が開かぬこさ の口が開かぬこさ の口が開かぬこさ ででする。 でである。 でである。 でである。 でいる。 でい。 でいる。 でい

専 中 見 利

7

が歴史

0

0

17

Ð

娛滿

唯

0

樂

0

設

備あ 温泉場

午後の断想 、もないが、近の創 、もないが、近の創 が加は 、近のでは、近の創 育するここの不合理 い兄重な劃一的に数。 がよる影響

の驛

便

あ 乘

9

より

合自動

車

養

0

榮

0

真 Œ

神仙松 食

大連市掃騰町二二〇掃巖町電停北入 (松の琴)

櫻井內科醫

個食事は栗極清鮮の物を特に選擇して差上げまず 噂をモットーと致します 特に宿料の勉强と親切叮 大連市信義町 の折柄 1: 屋旅館

融資の家大議學器 献文るす關に製推 品本見に並書明説

製創郎太龜合河

呈

資本金 市西通(排込濟)

圖機式 業務確實に御取扱可申候 大連商業銀行 電話(五三四大五二番

〇療院開設自由 希望者照書 一番よく効くものは(治療毎日) 経路もあり)

迁 利 茶 舖

モズク、 靜岡特產 チョロギ、 ワ粉 サワ ビサ 漬ビ 共福話電= 婦人

佐志醫院 電話大 五〇二番

産内 科科科 積資

本立本 金金

支店出張所

壹億夏千 千參百五拾萬圓

市大山通二番 Œ 金

六四三 一大大 五二一

新聞の職計御中 御用命は電話 (夜間及休日)

)四七六七番

肝油ドロップスは何故推奬せられるか?

を最も濃厚に含有 B等の強計等ないでして有ります ヴィタミンA、D等の各主要成分 原料は新特許の◎濃厚肝油故、 尚之に加ふるに有機性の燐、 して居ります。 カ で用ひ、又變質腐敗の虞れ無き事に因る嘔吐、下痢等の憂ひ無き事に因る嘔吐、下痢等の憂ひ無き事に因る嘔吐、下痢等の憂ひ無き事 更に麥芽糖、含窒素物等を加へ 更に麥芽糖、含窒素物等を加へ

か適し と、消化吸收亦最も容易で、美味佳香の菓子形を呈し、 醫學諸大家實驗推獎日·英·米·佛專賣特許 胃腸を害るの憂ひ無き 帝國發明協會一個東京博覽會優良問題東京博覽會優良問題 會等實際 領受

(圖寫縮)

ツブスは、ヴイタミンA・D等の主要成すべからざるは論を俟たず。 OFF油ドロ肝油の滋養力をヴイタミンAのみに歸 度 五十顆入一瓶 金二圓二十錢

一環店、和洋酒食料品店、館貨店にあり

捌

原辞東京七一〇・電話下谷昭一一〇一東京市下谷區二長町營業所 発票所

村理店組合が 値下げ斷行 四

平

街

おおりますることに決定し午後六時間がありませかった戯芸能師に然て抽一数を見なかった戯芸能師に然で抽一数を見なかった戯芸能師に然で抽一数を見なかった戯芸能師に然で抽一数を見なかった戯芸能師に然で抽一数を見なかった。 ◎是 枝(無中)─川 内(鞍中) ◎面 高(長商)─是 枝(撫中) ◎面 高(長商)─是 枝(撫中) ◎面 高(長商)─是 枝(撫中) 四本総料理点組合は不配無の挽頭の値下観行か要表した 無憂華公開 二、三の兩日

特産出廻りシーズンで東郷の輸出

實力に訴へても

消費組合を再設

南行東行比率

李緒人會主催、本社支局後援の下來る十二月二、三の二日間西本願 華」を公開する で空前 好評を関してゐる「無愛」 新入營兵 配歩、ボグラに管動脈ト・と ころらといる 東支東部線におけるソウエート経 に関して殿東抗論をしたものであ 実真のために樹道神子、稼練、一 るらといる

遂に立ち消え

置する計畫が一部外酸間に於て進 ・ て警究像壁への入巻兵四十七名が ・ て警究像壁への入巻兵四十七名が ・ これを巡へた 四十七名到着

社が支那市場 縦送せんさして 村は瑞典マッチ 哈 濱

ル公所長談

新州里二大、「イラル甘一、アハ前八時の報告によるご無温は零下 一覧を変え、東鐵観測所の廿八日午 北満の氣温

沈昂四洮の各線 活躍期に入らぬ

まで割りいかこことは あが、未だ活躍 が、未だ活躍 が、まだ活躍 が、まだ活躍 が、まだ活躍 長は最近の野克

東鐵當局抗議

る特産を東支に チハルには魯昌公司婦可工場あり

の理由をもつて静呼せず、原状恢徽定には傾等明記されてゐない等

勢農のダンピ

さし若しこれを有さぬものは一切出入風を評呼せの方針である旨を告した。これは共産主義者の出入を防止する一方法であると

ッウェート側にては哈ヶ脇だの成後高は許されない妖態にあるので復の今日においても東部線だけは

ートさしては質力をもつて解決するとになり、 というないのであるが、ソウエートに情報組合を再脱するとになり 東鐵の腹癒せ

であるものであるこの理由から反とがあるものであるこの理由から反とであるとのであるこの理念をでしたが、 大部市場におけるダンピングは沈

される 大連三越支店の牽夫出張販賣は二 日から三日間東拓爆上に於て開始 (戦時あり骨五日は六九六車、廿六 しが昨年に比して一ケ月に遅れたしが昨年に比して一ケ月に遅れた 日七七五車、廿七日六九四車であった、そのうち南行麩東行の比率

カニュー

ス

#日午前十時頃平安廣場に四十歳 他の支那人變死體あるを發見檢視 の結果モヒ中毒患者の行倒れさ判 明じたので死體は支那官憲に引渡 クラブに於て盛大に擧行された率天の基院發會式は一日春日町同

東銀融製部の代画經際してぬる銀 が事務室に発情では一般であるグランドホテーでであるでは銀道から其の質性のであるグランドホテーであるでは銀道から其の質性のであるが、某業人ででは、ままなにしてぬる間に続きにいて、なるの間に続きにいて、なるの間に続きる。

本本率天總領事 廿九日安奉線念 行にて五龍青へ 行にて五龍青へ 行にて五龍青へ 行にて五龍青へ 一大森 緩埋毒 二十九日夜歸連 条泉 東腳醫務局醫部 三十日 源泉り來奉 一年在藤原高等法院判官 二十九 甲安東へ 日安東へ 日安東へ 一日 東より平本 東より平本 東より平本 東より平本 東より平本 東より平本 一日朝安奉線にて触園 た、他人は外部からの侵入者でなたので輩低はホテルが貧い時間と 東鐵のソウエ

に支那(臓が)に人関を禁止し間 に支那(臓が)に入版物のなかった に対意したさころ旅物のなかった ので二十六日歐西連絡列車でベルで製造を振讃することに決定した 東鏡にては赤大根組の高次に代っ グマスン、スポマイスキー、スカ 大洋)を補助費さして支出するに 大洋)を補助費さして支出するに 大洋)を補助費さして支出するに 大洋)を補助費さして支出するに

から来年度にはッウエート臓は絶がりませた。 がら来年度にはッウエート臓は絶がながった。 から来年度にはッウエート臓は絶がった。 からればれるがった。 かられるがった。 かられるがら、 かられるがった。 かられるがった。 かられるがら、 かられるがら、 かられるがら、 かられるがら、 もられるがら、 もられるがら、 もられるがら、 もられるがら、 もられながら、 もられるがら、 もられるがら、 もられながら、 もられるがら、 もられるがら、 もられるがら、 もられながら、 もられな。 然たる驚臭により東鐡をソウから來年度にはソウエート側 東線理事會は一九三〇年度の追加 東線理事會は一九三〇年度の追加 濱江雜組

十二月から一割五分

道河子一六度である

から五 当七千金智を支出した主さ してソウエート及中國東支従業員 子弟を教育してゐる學校のために 使用するものである

八貨車であった

原記ではソウエート 國際 と ・ は蝦事の 登続して ある地が殿いので 國民政府 奥へ、 入國の際は在外大、 公使又 奥へ、 入國の際は在外大、 公使又 大、 公使又 大、 公使又 大、 公使又 大、 公使又 事務打合のため本社大連に向った字が美所長は四ヵ日の鎌定で隔哈 往復共五割引さする旨發表した東級にては吉林省立各學校の學生 格士の為十五日東京に向った、 路十の為十五日東京に向った、 路中の場合を は北流電氣の事

國境出入制限

東支東部線権道河子の次等サンド東支東部線権道河子の次等サンド

甘八日呼海線に向った 満線閥工課で易部主任井手参事は は全部陸に飛掛け近上継続を群り二十七日來の寒氣に遼河の液水発 ざるに至った 遼河結氷近し

適材適所主義 華工にも應用 炭礦の能率増進の理想化で たか言葉に指さんでする一派で大学機氏を擦き出さんでする一派で大学機氏を擦き出さんでする一派で大学機氏を擦き出さんでする一派で大小に運動を覆げ一般市民に注載されてゐるが目下の感声機氏は論職がある。又意心氏は論職がある。又意心氏は論職がある。又意心氏は論職をある。又意心氏は過失ない。

のは約三納安のよので が直、 な形、 総翻続等が本國内よ するため数千萬元の貨帳が滿別里 するため数千萬元の貨帳が滿別里 で清別に輸入

は は 無職送職の探院その他作業の能率 のは機械が配に、境内入りに適する は に 離職 が、 既に百尺竿頭一歩 ものは境内探院に運搬に適する なために近く全職工に難し「強宝 優宝に態でて既へば木工、寒寒、んために近く全職工に難し「強宝 優宝に態でて既へば木工、寒寒、んたちに近く全職工に難し「強宝 優宝に態でて既へば木工、寒寒、んたちに近くを職工事との記録をなの記録をある。 した という は 神殿 に 変する と 変工場、 砂塩 に 変する は 神殿 に な で かいましまする は 神殿 に な な に な な に な な に な な に な に な な に な な に な な に な

どの概ての作業に従事せらむる

適性檢查を施行して

齊光線の延長

が成職があげてあるにも順用せ が影響地域の上に放ても事故防 地の駄に放ても開機以來管でなき 地の駄に放ても開機以來管でなき が影響地域の上に放ても事故防

は近年物野すべき事である 職のつて機械版に塞進しつ、ある事 でののでは、炭髄細糖炭の鉱の合理化に のでのでは、炭酸細糖炭の鉱の合理化に のでの合理化に

を構成館業者の大合同、駆は最近 地に続て會合が解され驚くさ電 地に続て會合が解され驚くさ電 地に続て會合が解され驚くさ電 地にあって進みつ、あるが二十八 日滿洲族館繋派器後縦門で参議會 より発鳥委鼠長遊に岩板院事外一 名來安したるを好機さして安東族 ををはたったが機をして安東族

YOSHIMURA 30

海陸鮮

物軍魚

御藩

產海

問用

M

屋達錦

電話一三二等

村 商 會

商

概委員會に指く十業務委員會原至

旅館合同決議

雪愈よ深かく

大賑だつた日曜日の

安くて軽くて丈夫な代表車

名古屋鈴木の

京九石の ギセイ號自轉車 京九石の ギセイ號自轉車

外山洋行特製(化粧用)大機評判のよい

詳細衛一報次第現品持零店員零

込所

三外

山

第

十回英國製死機構時購

買會開始

連

浪

華洋

行

トヤ

マ石鹼生打函人

金七

+

錢

一殺到

老虎臺のスローブ

柳には六〇〇支里、郷年には九十 から二四〇、漕河から六〇、駅から二四〇、漕河から六〇、駅 路警費の節約 年代表してることながら、すず丸 が▲サー美放連への設備を顕を総が上出来▲艦艦とが一男であったってあった。 すの先にかけてはなかりのない在 いた▲其の夜美妙連織出の歌迎に でたる其の夜美妙連織出の歌迎に まなる人々を招待った▲口

を記念性所より安東職宛正式に通り日十日まり常分の問職所を中止する記念性所より安東職院を中止する記念性がある。

鐵橋開閉中止

賦販賣の御相談に應じます

田村商會旅

■ 五一。 番

青葉町の

Щ

第三四一番行

保管麥粉 營口驛の 營

國恩感謝デー

ウンと減る

通信に非解析を表現の

める競俱

六日の總會を控へて

まんじ巴の暗中飛躍

か見るに荒陰理神事長版大し際皆になって東た 一二月六日總會を開催された安東競馬侯樂部

自分の進退一切は顧問に一任を語る事を避けたい、自己の意見は改めて發表する時あるを思って差控へる 旅館組合

瓦

房店

報恩講法會

職したが機能者準対後 連関東別院総香津村推動氏索瓦線 連関東別院総香津村推動氏索瓦線 が成立したが機能者準付推動氏索瓦線 である。 務、的土區長、吉田監務係長、犬 應便經經數長、在井廳長、 在電像場 、大電像場 物部氏結婚披露

關東廳賞受領 各地大博 覺 會 進步金牌多數受領 東土地內

カフ

I

E

V

電話四七八番

一替兵來る 驛頭熱誠な出迎裡に

め安東名所繪楽書を一部宛贈呈し

除隊兵に感謝

洋服附屬品並口釦類一式

學院備指定 中 山 旅順市乃木町三丁目

電洋

三服

^九番店

Ħ

4

授學換 費引飲 貸受選

高級 ラ 高器 南 教修史 緑材 神 授単機 ビ料 浦 貸引数

旅。

話

戦はに影戦の上完伽鷲に入り、午 名は一日午前八時五十四分麓等十 三列車にて隣原縣に皱蓋し、際原 院院完伽談本年度新入營兵四十七

新入營兵到着

皆様は御存じですか 管席御料理で呑む地良き小座敷 資席御料理で呑む地良き小座敷 資席御料理で呑む地良き小座敷 資際個料理で呑む地良き小座敷 資際個料理で呑む地良き小座敷 資際個料理で呑む地良き小座敷 資際個料理で呑む地良き小座敷

き焼

間ぼ

=

Λ

和洋食料品、生野菜類酢、罐詰、瓶詰、米麥、雜酢、罐詰、瓶詰、米麥、雜

ない 大

ーみ

ばみを

育

集

順 (II)

ホ

テ

體

話三六七番

開

原

にみれんの冬ゴタッ▲響騰でやり
ばき市無の職▲既さなつたタドン

またも暴行沙汰 **(那海關監視員** 薪で額面左腕を毆打 時三十分離脱機社々戦に然て繋行 兵を職職に出现へたるのち午前九 展態膨勝デーは一日労働隊新入營

御用命の程御進物用珍菓色々取揃つて御座います電話四九三番

旅順名物燒饅頭製造元

軒

和洋服類 海渡 渡 新古毛附トンピ、オーバ、新古毛附トンピ、オーバ、オーバ、オーバ、カーバ、カーバ、カーバ、カーバ、カー・ボール (本) カー・ボール (本) カー・ボール

婦人コ

類

衣

麗 店

菓子ならやまと軒へ

経動ありたるを以て下車を と対象機を傾の監視的の機器 に変しが散場に必要した。同 を表現を表現した。同 を表現した。同 を表現した。の を表現した。。 を表現した。。 を表現した。 を表現した。。 を表現した。 を表現した。。 を表現した。 ため二十九日四平領経復 ため二十九日四平領経復 ため二十九日四平領経復 ため二十九日四平領経復 ため二十九日四平領経復 鄉軍分會打合會

新入營兵 世日到着 山

りお話

早速御配達申上げます

話

番

主

其の他御注文の節は多少に拘らず

二個に付

四十錢均

特許野間式ストー

戦者多数にして歴況を呈した 電空に於て開催されたが耐日共發 は二十九、三十の隣日戦山管薬協 は二十九、三十の隣日戦山管薬協 毛織物出張賣出し 酌婦花代全廢 得 意 順 樣

電話四 Ξ

清 鐵 貯 炭 場 構 內 出 張 所等代田生命保險相互會社代 哩店 明 張 所 張 縣 內 出 張 所 東 華 石炭商 矢 幡 ぎ商 要會

行洋岸山蜒蜒 田文哲 一、すき焼 御一人前 (五世) 一、すき焼 御一人前 (五世) 一、和洋折衷料理 一人前一圓五十銭六品湾二本十 園 (五十号) 一、カーブル 一、和洋折衷料理 一、カーブル 一 カーブル 一 カーブル 一 カーブル 一 カーブル ー カーブル

----店商の等吾 外の服洋紗羅 たしまめ始を貨雑諸な奇立御度一貨雑諸 酸比衝を設値さ物品

●葉

^{東東南域} 店商野吉

類と来郷性数さしては百二十六代 人覧二百二十二名でおか、なほま た本年度一月以降五月まで高寧出 院敬察原に於ける疾訴性数九十一 供、人覧百三十五名、上帯性数二十 十七代、人覧三十六名であつた

重砲兵隊

大連出航の御用船宇品丸にて関した。同日午後三時

除除兵離滿

小學校學藝會

智 り 更。延長決戦を宿ふ事さなり一 大づ開會した、三十日午後一時よ り再び飄夢の概上に続て晴れの決 郷を見せその終果。 参加藤氏▲四等大利氏▲五等竹 馬氏▲六等垣本氏▲七等山口氏 本一等早瀬氏▲二等馬場氏▲三 所には、分成順際簽列車にて出發せるが際には、

厚東州墨司令官、三浦内務中谷一會裡に閉會した

主

嶺

維(響天)岩吉末楼(長春)の三氏は二十九日を麓長、三十日午前十一時から北溝底館に長春七名、吉桃二名の同業者を招致し協議會を監修を登録した、を監修を登録した。年後二時半畿會した、を監修を登録した。 を監修し、午後二時半畿會した、 を監修を登録した。 を監修を登録した。 を監修を登録した。 を監修を登録した。 を監修を登録した。 を監修を登録した。 を監修を登録した。 を監修し、年後二時半畿會した。

農事展覧會と

改良大豆品評會

出品者は四百名

廿七八兩日開催

を説さして赞意を表した機様であるが、脱砂に関するにである五百萬圓程度の滿新にで資本金五百萬圓程度の滿新にで資本金五百萬圓程度の滿新に資本金五百萬圓程度の滿明。 せしめ (現在滿鏡直管の

處あり、出席一同之

事大會は李出度く散會した を表表をは李出度く散會した。 を表表を表現を表した。 を表現を表現である。 を表現を表した。 を表現を表現である。 を表現である。 を表現を表現である。 を表現である。 を表してる。 を表現である。 を表してる。 を表してる。 を表してる。 を表してる。 をましてる。 をもる。 をも。 をもる。 をも。 をもる。 をもる。

▲九等河野氏▲十等中村氏▲十三等令村氏▲十二等權島氏《十二等權島氏《十二等權島氏《十二等權島氏《十二等權島氏《十二等權島氏《十二等權島氏、同田氏、河原氏、石井、氏、辛島氏、伊豆氏、川原氏、石井、氏、佐藤氏、獲來氏、海液氏、石泉、佐藤氏、獲來氏、海液氏、海液氏、

關東廳大 々的に 獎勵

旅大兩地に理想的な ンクを今冬設備

四百米突のリンクを施設するほか たなすべく、今冬は旅順淡水湖に 一大をはずべく、今冬は旅順淡水湖に し を無保護法が至りインター、スポーツはスケートが先づ第一である。 さぶふので、例年底大を初め金州 ンイスケートが先づ第一である。 さてその映脈に驚つてゐる、從つて ペートが先がある。 されん (スケート、リンクを施設し が スケート リンクを施設し が スケート リンクを施設し が スケート リンクを施設し が スケート は で で な で で か で で か で で か で で か で で か で で か で か で か で で か で で か で で か で で か で で か で で か 頓みに

・
感でなって

來 木造態物を選その屋根下にてスケート、 りとがして人口略に総成せらめた 一 たがして、 前記の如、三百餘率の 東蘇場に滿洲における最級の試みってイスネッケーやフィガーその他の大人を表表の大力バード、リンケル建設、かくて屋内に際でアイスネッケーやフィガーその他の大米上競技をなすこさゝなつたから、大連ではD・A・Cと協力して大連、大連のスケート界は一層。

ートか行ふものでか職も照明部備 乞食の禁足

があった

兄童」尉心安 映画 常競勢務縣封熊第三十九回児童塾 の満鯱蘇真は二十七日午後一時

このほご盗職事性が減少した で
取締り一個所に
収容をして
のほご盗職事性が減少したので
取締り一個所に
収容をして
のほご盗職事性が減少したので
なお註階祭署では小派権の
被重に
なお註階祭署では小派権の
でも、
のを受します。
なお話階祭署では小派権の
でも、
のをでも、
のをでも、
のをでも、
のをでも、
のをでも、
のをできます。
のをでも、
のをできます。
のをでも、
のをできます。
のをでも、
のをできます。
のをでも、
のをできます。
のをできます。
のをでも、
のをできます。
のをでも、
のをできます。
のをできますます。
のをできます。
のをでき 支那人の

思想方面の犯罪

大正十三年以降の成績

大連檢察局で受理した

慘殺死體

白系露人

て後齢まする筈である

理髮料金

里

守備兵が發見

けふから實行

一方には悪質の手ですれば入獄です。。一方

色の奴か居た。

顔の紫

方

型 名にて、一月より九月恣の徳察局を登理常数に二千六十四常、のうちを公理主衆的を公理主衆的を公理主衆的を公理主衆的を公理主衆的を公理主衆的を公理主衆的を公理主衆的をといる、整衛性数三十八代、人覧五十九名、東衛性数三十八代、人覧五十九名、東衛性数三十八代、人覧五十九名、東衛性数三十八代、人覧五十八名、東衛性数三十八代、人覧五十八名をといる。

・ 単在住の自彩路に歩きれて同地では極いない。 ・ 車性が超る等の総部が成されて同地では極いない。 ・ 車性が超る等の総部が成されて同地では極いない。 ・ 車性が超る等の総部が成されて同地では極いますが、 ・ 車性が超る等の総部が成されて同じない。 ・ 車性が超る等の総部が成されて同じない。 ・ 車性が超る等の総部が成されて同じない。 ・ 車性が超る等の総部が成立とれて同じない。 ・ 車性が超る等の総部が、 ・ 車性が過ぎるといる。 ・ 車性がはないる。 ・ 車性がないる。 ・ 海拉爾に謠言 保安地でが市内理要組合監事者にに鑑み、長務警察署では過程三上に鑑み、長務警察署では過程三上に鑑み、長務警察署では過程三上に鑑か、長務管察署では過程三上

で百個位でリ上げ、歌、は明朝ないで百個位でリ上げ、歌、はり歌和のた「何分三度の風密」といる「私は明朝ない」で 野の大概が指いさ、態々度を寄越 男の大概が指いさ、態々度を寄越 はりになった頭、米の観を食ふ大 はりになった頭、米の観を食ふ大 では、かった、城橋は昨年級六百覧を得いたかった、城橋は昨年級六百覧を得しないった。 本年度はメアト お玉、 園光、 医総、 心、 地の五種が、 が谷二十本知順序よく植並べて居る、 集終主義を賦守よく植並でて居る、 生きをして居るらしい、 老の生活振り同じく自じをきません。 六四日に最近分娩 が、それでもモ少し電塩ル丈夫に

田園地帶を旅

満鐵沿線に働らく人々

(七波

に六ケ年、不幸病を得て大正元年て素成らず、養屋を織けるこさ正

八年六月の渡浦後も、
(本六月の渡浦後も、
(本六月の渡浦後も、
(本元月の渡浦後も、
(本元月の渡浦を)))。

新い土地に育ったがけ、明治三十 変い土地に育ったがけ、明治三十

は、大連に向った、同日午後三時 ・ 関心大連に向った、同日午後三時 ・ 関心大連に向った、同日午後三時 ・ 大連に向った、同日午後三時 ・ 大連に向った、同日午後三時 ・ 大連に向った、同日午後三時 七日の 愈實行運動 長 總會後 春

子髭丸理 供 丸 剃剃刈髪

も値下ニー等

引きうけてくれる。 常は早速四五十枚の廣告文を書き、夜のうちに経聴、派電の二齢 鬼をして村々に聴り出さした。そ

きつた。

さは出來ません」

貸家 思龍垂九九 田 部

七三

療治御望みの方は

薬はヒシカワ薬局

骨傷 房外リ、キュー 鈴木丈太郎 電話四六九二番

合は早くも眠の意のある所を愛

二二四五二

事さな

都麻も大いによろこび、

心まく

地が行さしても歌じて対遇することが発生し、本情はいき治安上も限りますし、本情はいき治安上も限りますし、本情は

按腹

常盤橋譲遠停橋。白尾糸江病神経痛によし

姙

全滿旅館會社創立運動

を満の旅館業者救濟を目標さして とた實行業を選げて流線を地旅館 とた實行業を選げて流線を地旅館 組合の意識な質しつ、ある警後策

職の結果、一日から左の如くを等さて、一般の結果、一日から左の如くを等さて、これを順では協い。

(六十二) 淺 枝

お前はごこて避師にお遇ひしたのでれば我が師のご命令書をやって想におごそかに立ち上つた。 救濟、惡知事 人民はたど

すさ、その書館を出しました。名 すさ、その書館を出しました。名 すさ、その書館を出しました。名 すさ、その書館を出しました。名

しはこれからすぐ陜西のだに行く めて此の河門を守つて居れい。 わ前は今日から修敷が探るここをや前は今日から修敷が探るここをや 「その老人が祖師だったのだ。

大連製 美味で経済

除隊兵出發す

ローマタム ジョーチェン

喜ばれる お子様のおヤ

驛頭は多數の見送人

かけ悪ル呼び片足を上げたかさ

東在の所屬旅館を現物出資さし 現在の所屬旅館を現物出資さし 現在の所屬旅館を現物出資さし でも一方、現在の非館等著に でも一方、現在の非館等業者に して會社に營業譲渡を希当する 同に對しては政府に對して低利 資金の借入を要望する 食で一杯であった。 信縣に來て見るさいごの途も乞火龍眞人の論語にあつた陝西の

御際参拝歌談教等に多数の参拝者 歌談法會を施行課経正信念佛淑や寺では二十八日の午後一時より報寺では二十八日の午後一時より報

報恩講法會

でいふのがその要論らしい、 衛右 変合薬に関しては、 清鏡會社、 関 東臓が酸の 監局者からも或る程度 の誤解・得てゐる感きであるが、 の誤解・得てゐる感きであるが、 このではつておいたのか、離へは奏聴ではつておいたのか、離へは奏聴にしたのかさ聞くさ、人々は一覧に かりで、知事はこれを救激しよう きた見ないさいふ有様である。

のひごい疾者をさく奏上しないのだそうです。それで地方館ないのだそうです。それで地方館 がありました、第二年目の今年は官 地方官や土地の競技ちらの、管附地方官や土地の競技ちらの、管附

この過 でした娘だな。今に見るその題後 でした娘だな。今に見るその題後 でもた娘だな。今に見るその題後 であつたが、そんな練ぶりも見せ であつたが、そんな練ぶりも見せ

での人民全部に金をや ・然とわとは自分で出しても七十萬閣はいる でで、よっていて、それで、ましていました。 をで、ましていまして、 をで、ましていまして、 をで、ましていましていまして、 をで、ましていましていましています。 をで、ましていましています。 をで、ましています。 をで、ましていまさ、 をで、ましています。 をで、ましています。 をで、ましています。 をで、ましています。 をで、ましています。 それ程の金があるものかさ思ふの一性の興味を殺がれ、こんな男に であった。 ますので、それな……」 心したのだが、一性低十

貸家 光黑町電氣遊園裏

及合 利安く最も永く 西護電車道四階近 大連市淡路町 三番地の五 永島電二一六七八

電話二〇四七番

小口

だし、どうし

かして、その幾分でもまき上げて からうさ思ひ、にはかにた右に命 「「「「「真さ時す程ではございませ んが十四五萬兩は持ち合せてたり

人民にだけ金をやり てみなさ ておさなもい、ほんさに困って居っておさなもい。ほんさに困って居っておって、 はんきになって

おいた では今しも住宅裏で苦力な指揮し、 は今しも住宅裏で苦力な指揮し、 は今しも住宅裏で苦力な指揮し、 は今しも住宅裏で苦力な指揮し、 は今しも住宅裏で苦力な指揮し、

を養神によった。 整年六反歩路り附原地を借り受 整年六反歩路り附原地を借り受

不不死老

人民はたどもう餓死を待つばかりの意應は空になるし、そうそうは

「注知事は何をしてゐるのかれ」 道知事は何をしてゐるのかれ」 道至極な数でしてれ。職じなければ何 なをなまき上げる、職じなければ何

も一腰、このわしに棒腕するが能 も一腰、このわしに棒腕するが能 だれかめ碘解にいつて、その命さ だれかめ碘解にいつて、その命さ がふに音球率いさ云へつ」 では役人がよびに來たので、役 ではなくがよびに來たので、役 一一 断に行くさ、そこには如

食慾の本性を現して来た。

名剌

印書

大連西通 吉田代書事務所

大連市等内通四七 大連市等内通四七 東級致します 取扱致します 町 噂に 取扱致します

寫眞

東京の理備者の提案を 大連高真備書を撮影男女 大連高真備書を撮影男女 大連高真備書を撮影男女 で記三五八四番

電話員七四六五番

下げた一日か から能行したが、大きの一部が至三割値であり、大きの一部が至三割が、大きの一部が、大きの一部が、大きの一部が、大きの一部が、大きの一部が、大きの一部が、大きの一部が、大きのでは、たらのでは、大きのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、ためのでは、たらのではでは、たらのでは、たらのでは、はいいでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、たらのでは、 「冷秀才賞民に蛟燕す。直縁冷寒。 は本地が、多くの資本・態へ皮。 類を實付けに來たが、側艦で人 なの話むのを見乗れ、先づ平成 をの話むのを見乗れ、先づ平成 をの話むのを見乗れ、先づ平成 をの話むのを見乗れ、先づ平成 をがあけて此の殿告を見た村人 をがあけて此の殿告を見た村人 をがありて此の殿告を見た村人 をながるけて此の殿告を見た村人

「この事は全くあなたのお力や情が……」
たけは自歌を差し上げるつもりですが……」
またそれが、人民に腕してやられてならぬものもありますので、一般にありますので、一般にありますので、一般に一般に一大といい。

多博 お灸

手手 老三

大丈太郎 電話四六九二番 でき 二乗町六〇 一番地 でき 二乗町六〇

持田順天堂 電話三二〇九番 持田順天堂 電話三二〇九番

朗書 ででは、此の競告文を持つて知事に 報告した。職は 報告した。職は

「澤山は出來ませんが、三千兩程

貸家

新築スチーム付賃廿五個 新築加賀加賀山の地域を場所学町四 電話六一七九 岩田電四九二二番 田電四九二二番

印刷と写真

貸家

西公園町六九

曾院 電話八二〇三番

引越荷物

高等

宋寶四五山 大江町六 鈴 木

婦人 病大連二葉町六〇四九番 能登町六七 電話三〇四九番

金があってもそんな た自身で人民におやりなさい」 のが一萬兩程人用なんですが、ひ 「質は知事さして施さればならわ 「では五千雨ほご

沙打屯 した五 ⑩満日案内

カフエー目下盛業中

中書 邦文タイプライター會社 市野町 一萬堂 電話七八五九番 電話八四七一番

實印の御用命は

大連吉野町、大連吉野町

フタ 製刀劍崎止打粉有 製刀劍崎止打粉有

四四九一番です 金金面圆五拾金金面圆五拾 金三十分。 個錢圆銭銭銭 譲店

店員 播磨町九十二 拓茂洋行 電話五四三九番 カレ

3000

塵紙 天帆 白帆 **牧良の三島紙** 関中に家庭向徳用の生漉 此印に限る 再印に限る

茂洋行紙店

貸衣 婆 霧酸用 日陸町 さかいや電五四三七番 品親切本位買受 宿料 食事夜具共月十七風の割 ・ 大震町金貯炭場前醴商館電光 美濃町金貯炭場前醴商館電光 美濃町金貯炭場前醴商館電光 新行爆房設備完全月極一 新行爆房設備完全月極一 新行機房設備完全月極一 電話六九一六番 電話六九一六番 ニチ ロパン 電話が 牛乳

牛乳 バタークリー

外

電話七六八五番 電話七六八五番

大型 (大型) 大 信濃町市場前電五二九三番 は ・ 大連牛乳株式會社 ・ 大連牛乳株式會社 ・ 大連牛乳株式會社

京文 政婦 家 電三六六三番 東 濟 家 電三六六三番

 第一報直に参上致じます。 大 チ ク 電ニニ〇八六 電話八七二二番 會 婦科 内 川児科 科

若狭屋質店 秘密 嚴守 等 货 。

活の屋 上夏安中丰丁 本題人等 人質 9場合 日本 教

五球で、六十五個四球式四十五個では、依る大値下げに、依る大値下げ

古市運送店票班第四五八四三

国表 會費用二個加入大七五番三河町 地内 電八六七五番 三河町 大連棋院電話ス六七五 割り込み 電八六七五番

三河町 池內 電八七七五番

- 東部七八八七十

通勤家政婦 身元確實迅速混造 身元確實迅速混造 方確實迅速混造 信家事一切一目一圓

濟生醫院

御−報次帯参上致しま

筑後屋筒店

香家主的 東德斯四丁目十四 東德斯四丁目十四 東德斯四丁目十四 東德斯四丁目十四 洋服類舊裝

大連西部 · 常盤語 • 西廣場中間

醫中

野

質

金簡融便 機な関る

皮 膚 病 森縣 森縣

、灸、熱氣、太陽等

専門のヤナギヤ·

債 星家無信五日貸辦會 內料 範厘歩付保買 曹調番以二利低交 進查號內終子利換 通町栄新鎖連連大 店商男盛尾松

献し越へて今や油の乗り切つ

品さして舶來品と戰ひ 「良い品を安く」 窓に本邦市場からえを全 排し粉骨の經驗さ不覧の努力に 巨きな効績がひそ 後、間もなく渡来して微地の質素 と日米間を独撲して活駆する所あったが、 監炎前齢期して横濱に然ってで経験酸を經營し後東京に移つた ではラボオに對する臓 はつい、変くの輸入品を

工業株式會社を創立して三共商 あった、共間氏は政府の斯業に黙攜壁機の繁造販質が開始したので 尺竿頭一歩を進めて、日本ラデオ 協會の成立するや否やいよく 成行を観望しついあつたが、放送 る態度、民間の會社組織論等の

東談のてゐた同氏の際眼はするも ラジオ機器の存神なる駅に重し ラデオに對する研究心 を忘れて斯業經營の方 を忘れて斯業經營の方

て邁進することとなったのである

信機のセット普及時代が必然強率「ド時代でありラデオ時代である。氏は、やがて日本ラデオ界に、愛」、過言でない程に、今日はスピー、妖と信ら時流を凋察するに破なる「空間=時間の短縮即文化さいふ

大井町に宏壯 劇期的計量に産手するに至ってる 品驅逐より支那滿蒙市場進出への來より一層の强味を以てアメリカ 電氣會社で警擦なる操機を結び從。最近に於てはサイモトロンの東京

手敷が掛らず、經費も掛らぬ、故障のない

スピード時代のラヂオ界の電見

Ⅰ 交流型

蒙市場への進出は耐々悩まつて影開始とラザオ處好地たる支形、滿 定し、同地の加入者に推薦、教献の「國産第一等」の優秀品として認 他の群少類似品を聴じて普及とつ 何に全國的な配布線をもち、 めるのである あるかは、京城放送局が本品を 春に於ける同社新設工場の操業

自ら別偏にの文字通り雕造的連續である。 今春より現在の市外大井町に祭 ち前記東町工場より生産規模等

遊らんさする感況にあるのである 生産能力に催する新工場を設けい 生産能力に催する新工場を設けい のである。 外品驅逐

ラデオセット工業の

重大なる轉換期

米國式の大量製産時代來らんとす

時代の尖端を行くシン

ガ

三共電機工業株式會社々長宮永金太郎氏の抱負

め四球及五球共、各方能力は月離五、OOC率、品質 面から壓倒的 在のシンガー交流型受信機生産

さ糖食つて膨然斯界のナンバーワ宮が社長の「試験室館市場」主義 ンさして君臨せんさしてゐる。 間の各種要地に出張所を設け、 能な文化の接線、粒和への努力さ で場からのみでなく、もつさ國際 は、単なる掲品の常外進出といふ

日本ラデオ輸出版會」 支融和の楔

賞讃の聲がまき起されることであ 人方面の家庭からもあらしの処きるた滿洲の既設ファンは勿論中國 は、今まで番組の單調さに悩んで 中継放送されるこさになり配目を より、外務省の協力を得て大連に 酸々この計畫が實現した曉に於て近き勝來に一新する響であるが、 た日本のラヂオ輪出版會の認力に

・プログラムの如きは今度生れ「等の近年の需要増加が加速度能で」一、ラデオの質用品時代を確信し、特に、現在登録な 滿洲の ラデー産化粧品、白彩、クリーコース= た寒代勝士が凄らした音楽である 産化粧品、配紙、クリーム、花館が「滿洲の中國人間に於ける日本 弊社は左の修項を再三再四熱慮致 本機を市場へ出す迄の動機さして

二、目前い利益を捨て永遠の策を

黙怜技術の攻然等々に全力を健治ートップを切つた次第であります

樹てればならわ

ならわ

有力な製作者さして覚醒せれば

を吸收して向上しつとか、 を吸收して向上しつとか、 を吸收して向上しつとか、 を吸收して向上しつとか、 を吸收して向上しつとか、 を吸收して向上しつとか、 を吸收して向上しつとか、 を吸收して向上しつとか。 を吸收して向上しつとか。 を吸收して向上しつとか。 を吸收して向上しつとか。 を吸收して向上しつとか。 を吸收して向上しつとか。 を吸收して向上しつとか。 を吸收して向上しつとか。 を吸收して向上しつとか。 を吸收してのよう。 でかける傾向であることは注目を

0

るべきであら

つて居ります

◇嚴格なる材料の

の 変化の窓はラチオの電波さ共に版を 変れる消蒙の陽々までやがて港透 近代交どの実施が謂ればどめた、

本機出現の趣旨 五、ラデオ質用化時代に適合する

たすべく過去二ヶ年餘に取り將來 一般織取者の増加等の調査、完全 れらの時代的要求な徹底的に充

関が掛り過ぎるといふ質問と違い った観点を排除せればなられ た観念を挑談せればならわ 際が起り易いていふ質問を違つ ました結果、瀬へ繁社の趣旨が

最優秀品を大衆向價格で供給せ 産を行ひ自給自作で解 ※両式による大資本の下に る虚疵の事業化した受信機製造の經療法を賦行いたし、日本に於け ※同價格で市場に提供する きは 旨による最新最高級の受信機を大 に強りにした、然し、 足な増加率を獲らるい 徹底路に管現する境は鎌根以上滿 完備せる工場で大量製 些に於いて解社は卒先の合理解 決し得る自信が出來ましたので

による 中産能容が進さ他の浪蔵!

摩秀材料のみを殿饌使用し、

機主要部分の材料は何れも

撰定

◇嚴格極まる製品 の試験

た市場」さ考へ、絶総力、 き應用科學智識の實驗に基か 日進月歩の研究は悉く個人の 力等の各試験には嚴重なる意識 ーダンス、磁東測定、音量、 なりません、弊社は常に「試験

離受信に有力なる 監率優秀で音量豊富にこ めになると監偽致して居り 長を他品で御や較になれば、 今部金属製で機械的には加製電 沙田のなる監 ンンガー交流型学信機の蛋白の に撃げました弊社の方針で祭物 へいム(交流音)及雑部なく 市場に於いて最高級品さ り故障がない點 機能によ非常に野年に出來で見 べてが親切に出來てゐるい 格が絶数他品の追従出来を

本機の優秀なる理由

◇最新技術の極致

△完全==最新式交流球使用の受信機なれば驚くべき能率

を發揮し故障が殆んごありません

11電池全~不要にて電源は總て電燈より發給され

然かも電氣料は十六燭電球一個(四球受信機)使

日本で最初の米國式専門工場で徹底的研究され

大量生産と自給自足で製作されて居りますから

今更申上ぐる迄もありません

用の場合と同等であります

△ 竹甲―子供でも容易に取扱はれ経對危險がありませ

受信機の特長

研究か積み、不覧の改良進歩か計 寫眞說明

會社研究室(四)同線卷部(五)同仕上部型五球受信機(二)同上(三)三共電機工業 上より(一)シンガー交流

學理さ實際硫經驗さ相後つて常に ある研究者を顧問又は社員 - 聘じ

李勵=時間の態機即交化さいふ ラデオの電波に乗って 新文化は満蒙 日本ラデオ輸出協會の誕生 明日の中國家庭生活の輝

オ事業の發展、日本國民と密接な味に於いて陸邦支那におけるラヂ

一つデオの普及程度は一國交化か楽 女化能、産業的関係にある滿洲に 非常な興味を以、既められるのでおけるラギオの普及さいふこさは 3

(一) (1) 0 THE STATE OF THE S

B.B.TYPE MAGNETIC

(第三種郵便物認可)

阿木重 月 C 新西離腺大

FG FT P

葷

大

満鮮代表権を握 寒風膚を裂く安東グラウンド 京師が 3

ラ式蹴球決勝戰

鞍山中學に

京師大勝

二十一對三

千八百三

永金池崔大八木尹柳柳鶴石李三朴 基大改 正 惠 志 哲 基大改 正 惠 志 哲 京 師 工大大勝

普成専門に

高惠代表清戦決勝振興工大學科学 一野三にて大勝す 十二野三にて大勝す 十三對三

る一大會の総高線避決勝敏たの試合は世界の総高線避決勝敏ない。

流から早くもおれかけられようの終も三度、テンポの早い時

を始め且つ御飯を食べ

焚き館一かたより盗ん

事場に至り米を

足で同町三

これはまた 丹那

ばれてぬますが、なるべくなら になる事ださ信じます、そんな 意味からも御社の展覧會なぞは 好い思ひつきさ信じます、内地 けい思ひつきさ信じます、内地 が、まないなのがしきりに喜 っとドルさいふのがしきりに喜 對

明年は 内地で高層の間に これを利用しやうさしてぬまず やがて大連さの間にも科用され を時が來るでせう、植民地の方 なは色々な意味で非常に悪まれ ないのですからラヂオの利用に ないのですからラヂオの利用に れば三千からの同好者があるこれば三千からの同好者があるこれが工科學堂時分講師こして來達したあの事を老へるこあの時なにですから大した違のですよ、 なばっずオのラの字も無かつた なばごつちかさいふこうぎオよ り電送窩真の方が『門なんです が、今では東京大阪、福岡間の が、今では東京大阪、福岡間の マネル工事で豆組地震の関係に就

部 進 歌 単へも宮内省 **勅題「社頭雪」**

すりに を 割さ大連のラボ 大窓のうらる 地で でも できる が 五年前でその か でも できる か で

進一十分閉覧を告げた、戦び総つて大 参加の滞鍵チーム終始就然たる強 参加の滞鍵チーム終始就然たる強 一

響」を仰せ出されたが、昨今早 歌側會婦为穀越はさきに「社頭 で東京特電州日襲』昭和六年度 て詠進す ついありからいます 日六七十種ぐらる程近い り今のさころ始めて試験し り今のさころ始めて試験し か落れやうで微年決つ

初陣の満鐵軍

强豪を破り優勝

日本において初めて電送高直機をもあた日本電線會社の野郊保衣郎とのカチオ展観會における職後のなく我社主催を開かれて、原報の好く我社主催を表した。

三十日全滿籃球大會

· 安福李趙鄭趙韓鄭徐字金麟李趙 - 安福李趙鄭趙韓鄭徐字金麟李趙 - 安福李趙鄭趙韓鄭徐字金麟李趙 - 曹 成

成

電送寫眞の

丹羽博士來連す

本社ラデオ展で講演のため ラヂオの家庭化を力説

『東京一日餐電通』東京市土木局は後興工事完了のため十一月三十日職航六十八名を鑑理したが、更に計算了入十八名を鑑理したが、更に常年度にかけ更真三百名、 「職員四百名合部七百名を整理である。 「本語」

事原に召喚され長谷胎椒事の取職長醫學標士岸一太氏は一日東京椒屋東京一日餐電通り郷の明道會々 檢事局が取調べ 一太博士

展オヂラ 送放別特

ラデオの大勢

た入れる歌歌で シーカロて、之を

では、ラデオ界にかけるで、 を見るものさ、他どられます。 本見るものさ、他どられます。 本見るものさ、他どられます。 本見るものさ、他どられます。 本見るものさ、他どられます。 本見るものさ、他どられます。 本質にドイツから機械総の管理 が、頭にドイツから機械総の管理 が、頭にドイツから機械総の管理

大喜びで満期

兵離満す

大さらてあります。然るに放送、 大さらてあります。 かのでなるセットか以て、之を 大さらてあります。 なのがなるセットか以て、之を

に於る

灣信局放送部長 土屋 義郎

世界中で一番距離の遠い、

志二日以前に申込む、これが世太市より東印度へ一分間二磅十

時間か、與へて臭れます であります。午前中に申 がして、年後には、話が は、ベルリン

が掛けられまして、世界に呼るに交換放送をかし、非常な興味を以て中都 関では、非常な興味を以て中都 が掛けられまして、世界に呼る放送。 が掛けられまして、世界に呼る放送。 がかられまして、世界に呼る放送。

の成績を收めた

以前に、

者田中大連市長、民政署富田庶務職長、大高がで三十日午後三時解析、大に乗船、大喜びで三十日午後三時解析、大

浦鐵總統部次長ほか管民知名士町内食代表者等の見を去つたが埠頭には三宅関東軍泰謀長婦め軍部開保を去つたが埠頭には三宅関東軍泰謀長婦め軍部開保 日埠頭、見送人で賑ふ

なもの二日午後に

べか受力が確定を置された

不景気打開策

8

本各地名产

珍

物

TC IS

サードしたが直ちに同點さなり 本前半 開始直後醫對四點を得て 本前半 開始直後醫對四點を得て 1 12 村 0 18 下 0 16 望田 3 2 稲 1 3 古 阿重月中 G G

左記十名の

道大會 いて開催、参加學校は 男子中等學校武道大會 大連第一、二中學 柔劍道試合

と見て、 人試合を行び元紅一杯の 人試合を行び元紅一杯の お了、高點試合に対ける終了、高點試合における 客気 して関東廳

中等校 ンユークリー

品川重寅(大二中)

品川重寅(大二中) 《濱田安〈大一中〉▲二等 「等三膝喜代治(大商) 「等三膝喜代治(大商)

の種二人泥棒 盗みに入つて酒盛

「前科三郷の楊宗代C」「輕微で既然の丁事が行に對し比較明りで大連署」手に捕の今回の監災による被害は比較能明りで大連署」手に捕の今回の監災による被害は比較能 く聴棒であるさ説明してゐる。な方不明さなつて居るさいふ事は全 如きトンネル山部が約五千 かの公訴事賞につき総述も午後戸 時素賞のため一氏依遮なほ午後更 時素賞のため一氏依遮なほ午後更 鐵道省三等寢臺車

地超天殿(Co)と云ひ二十の飛物所が出版下殿(Co)と云ひ二十の飛物所が出版するや同田通りの小様比劇所に使い十五、時間六十五

藤龍一かたから鬱油、

海戦下さい婦人損率部十二月號 の場下さい婦人損率部十二月號 に全間の脚震側所の微震は大したは椎鷲の縦工事でないが問題のお脳層突破縦工事を決が問題のお脳層突破縦上事を決勝されるので 職業婦人のお給金 職兵間の四州車に谷一概づ、連結 修中の三等職業車は來る二十日頭 後上するので態々今年末から東京 合せ六人が一室さなり 發動機船漂流 三十日 下は一側五十錢である

「東京一日景電通」 「東京一日景電通」 ・ でいき事族院議員中村誠一(開鍵 につき事族院議員中村誠一(開鍵 にのき事族院議員中村誠一(開鍵 にのき事族院議員中村誠一(開鍵 備的方針協議のめ既報の如く一 結果が使は各方面の注目を惹いて剛日中に繁策協議會を開くがその 内建設局長を訪し、管領調査告のため一日午前十時鐵道省 り大連無線電信扇めて報告によれ感や船漆龍鬼(四、三六五噸)よ ば、同じ

策協議會

隧道實情聽取

注目を惹く

隧道の

白八十八名

東京市整理

馘首せん

羅紗 倉厚司













一校長たる地山第二中校長から徹記 「一校長たる地山第二中校長から徹記 「一中) ◆二等自永清(大商) ◆三 「等原田峰夫(太商) ◆三 「中) ◆二等自永清(大商) ◆三 「中) ◆二等自永清(大商) ◆三 「中) ◆二等自永清(大商) 行致には同じましたにはり DO·X號の 大西洋横斷

明春一月決定

不況に依る一般商品の値下げ問題 (中ひか河口日本料理店では続致 海県来を標に関する・ 塩香・水舎側の明化を通り立た順か事 大勉強にて花客の歯引立を順か事 にした其の大半端の店は左の各種 でした其の大半端の店は左の各種

酒渍

のお

し供

餅餅

な丸

ま

水艦ドツクに収容され底に修耀立 はボルトガル寮車航空隊神廳の郡 はボルトガル寮車航空隊神廳の郡

遊溯の

界各國酒類

食料品

東京風菓子製謹

0

出來ますれば結構で御座ひ

第四回辯論件

森本国鼻咽喉科医

ビョウ

ール・シー・リックマンブルグ第一五〇號 貨一

隨意

醫學博士 森本粹之

助

電話五三七0

番

大連市大山通三越降り

松,

連店商账白大

祖 0

張遊町交番前(電大へO二番 「一番」

Leiss Ikon Tilmpack 價格 優良

(各材料店)

常で 其他
和洋一品料理 1等鶏 機正宗三本付・青田十銭 できやき 特に御相談に應じます。通の一人前は一面です)但 二本付 壹圓四十銭

嶋の用意がしてあります

電話四四五七章



業 博 覽 會 E **参葡萄酒** 定價

電話五四〇九番 銀 產 **上振興東京** 愽 覽會 優 良 國 產 賞牌 壜 金二圓二十錢 受 領

化

學

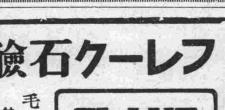
I

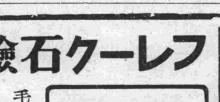
糸、 <

突飛な堀出物澤山

今

中









For All Fine Laundering MANCHURIASOAPMFGCOLD

在めや 愛 酒家 \$

樽は吉野の甲付樽よ

室

料

减

御宿泊参日以上(貳日迄は参十二月より向ふ四ヶ月間

の方に對し特別勉强

領受障害者名遣博名於

精商 註意

湯

泉

對子温

閣

用活丹仁

海

徳用 瓶 入壹 圓(新 發 賣)は二 千 二 百 粒入傷用 五 十銭 函(五百五十粒)を四 百 粒に増量容器附三十銭 包(百六十五粒)を四 百 粒に増量二 十 銭 包(百六十五粒)を三百二十粒に増量十 銭 包(八 十 粒)を百 五 十粒に増量十 銭

ISUWA (O GINSUM Ginseng Wine

資額株式會社

大遮支店 差支なし

商 店

(圖寫縮品現)

11.58

必 0) 語·品 洗濯に な ŋ

か 物、 6 ざ 絹物 る

ルセル石酸同質の優良品にして使用至つて輕便効果極めて べ毛か織

十一月二十二日より

間物。

半ゑり。

囊物類

見

切

雷語 tΞ 七八 六七

酒は伏見の高級鉛酒

時時時時時時